

教 育 総 務 課

○ 教育総務係

1 教育委員の構成

平成21年3月31日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
委 員 長	岡 本 國 孝	平成18年12月23日 ～平成22年12月22日	委員長就任 平成20年12月23日
委 員 長 職務代理者	熊 谷 涉	平成19年12月23日 ～平成23年12月22日	委員長職務代理者就任 平成20年12月23日
委 員	中 居 信 明	平成20年7月10日 ～平成21年12月22日	
〃	楠 田 英 子	平成20年12月23日 ～平成24年12月22日	
教 育 長	疋 田 勇	平成19年4月1日 ～平成21年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

平成21年3月31日現在

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	10日	10日	39件	0件
協 議 会	12日	12日	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回 (20. 4. 28)

協議会のみ

第2回 (20. 5. 27)

- 奨学生の決定について
- 「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」に基づく「施設整備計画」等に関する経過報告について
- 伊勢市中学校給食共同調理場設置条例について
- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について
- 伊勢社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について
- 伊勢市立図書館条例の一部を改正する条例について

第3回 (20. 6. 23)

- 伊勢市教育委員会委員の辞職につき同意を求めることについて
- 伊勢市食育推進計画の策定について

第4回 (20. 7. 22)

- 伊勢市中学校給食共同調理場条例施行規則の制定について
- 平成21年度使用小学校教科用図書採択について
- 委員長職務代理者の指定について
- 伊勢市中学校給食共同調理場事業における給食費の集金業務について

第5回 (20. 8. 21)

- 伊勢市立伊勢図書館規則及び伊勢市立小俣図書館規則の一部改正について

第6回 (20. 9. 22)

協議会のみ

第7回 (20. 10. 22)

協議会のみ

第8回 (20. 11. 26)

- 伊勢市生涯学習センターの指定管理者の指定について
- 伊勢市立図書館の指定管理者の指定について
- 伊勢市観光文化会館及び伊勢市観光文化会館駐車場の指定管理者の指定について
- 伊勢河崎商人館の指定管理者の指定について
- 伊勢市立伊勢古市参宮街道資料館の指定管理者の指定について
- 平成21年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について

第9回 (20. 12. 19)

- 委員長選挙について
- 委員長職務代理者の指定について
- 伊勢市立学校における学校運営協議会の設置及び運営に関する規則の制定について
- 伊勢市人権教育推進プランの策定について

第10回 (21. 1. 15)

- 平成21年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- 伊勢市学校評議員運営規程の一部改正について
- 学校給食費改定について
- 「伊勢市就学前の子どもの教育・保育に関する整備計画」の策定について

第11回 (21. 2. 19)

- 伊勢市立学校施設の開放に関する条例の一部改正について
- 伊勢市体育施設条例の一部改正について
- 伊勢市教育委員会事務局等処務規則の一部改正について

- 平成21年度教育関係予算について
- 平成20年度教育関係補正予算について
- 伊勢市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の辞任並びに補欠委員の委嘱について

臨時委員会（21. 3. 4）

- 伊勢市立小中学校長の任命内申について

第12回（21. 3. 23）

- 伊勢市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部改正について
- 語学指導等を行う外国青年の勤務条件等に関する規則の一部改正について
- 伊勢市立図書館規則の制定について
- 伊勢市体育施設条例施行規則の一部改正について
- 平成21年度伊勢市学校（園）教育方針について

○ 管理係

1 小学校管理事業

小学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 市単独事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
宇治浦田 2丁目 地内ほか	小中学校緊急地震 速報システム整備 業務委託	緊急地震速報端末設置 24校 校内放送設備接続 24校 一式	円 12,232,500 のうち 小学校分 8,061,556	20. 9. 22	20. 11. 5
村松町 地内	北浜小学校体育館 汲取り消毒業務委 託	汲取り消毒 一式	54,652	21. 1. 30	21. 2. 3
計	2件	—	8,116,208		

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
久世戸町 地内ほか	修道小学校ほか調 理員室・業務員室 空調機設置工事	エアコン設置 16台	円 1,260,000	20. 6. 23	20. 7. 31
神社港 地内ほか	神社小学校ほか調 理員室・業務員室 空調機設置工事	エアコン設置 15台	1,181,250	20. 6. 23	20. 7. 31
楠部町 地内	(注1) 四郷小学校門扉改 修工事	門扉改修工事 一式	1,488,900	20. 7. 9	20. 9. 5

船江2丁目地内	(注1) 有緝小学校屋内運動場屋根改修工事	SRC造 2階建 1階 934.084㎡ 2階 207.273㎡ 既設効用什改修工事 一式 既設折版棟改修工事 一式 屋根塗装工事 一式	円 3,916,500	20. 7. 11	20. 8. 21
上野町地内ほか	(注1) 上野小学校ほか洋式トイレ設置工事	上野小学校 2箇所 宮山小学校 1箇所	1,039,500	20. 12. 19	21. 2. 18
宇治浦田2丁目地内ほか	(注1) 進修小学校ほか洋式トイレ設置工事	進修小学校 3箇所 修道小学校 3箇所	2,404,500	20. 12. 19	21. 2. 18
小俣町元町地内	(注1) 小俣小学校屋内運動場洋式トイレ設置工事	2箇所	1,036,350	20. 12. 19	21. 2. 27
二見町荘地内	(注1) 伊勢市立二見小学校洋式トイレ設置工事	校舎 3箇所 体育館 2箇所	1,982,400	21. 1. 23	21. 3. 13
神社港地内ほか	(注1) 神社小学校ほか洋式トイレ設置工事	神社小学校 3箇所 大湊小学校 1箇所 城田小学校 3箇所	3,675,000	21. 1. 23	21. 3. 13
村松町地内	(注1) 北浜小学校洋式トイレ設置工事	トイレ設置 3箇所 合併処理浄化槽設置 一式	3,906,000	21. 1. 23	21. 3. 13
黒瀬町地内	(注1) 伊勢市立浜郷小学校体育館便所改修工事	トイレ設置 2箇所 合併処理浄化槽設置 一式	2,074,800	21. 1. 23	21. 3. 13
計	11件	—	23,965,200		

(注1) 建築住宅課施行

2 小学校建設事業

小学校施設の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
楠部町地内	(注1) 伊勢市立四郷小学校特別教室棟改築工事監理業務委託	RC造 2階建 延床面積 594.45㎡	円 1,363,950 のうち教育総務課分 477,610	20. 8. 8	21. 3. 13
計	1件	—	477,610		

(注1) 建築住宅課施行

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
楠部町 地内	(注1) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟解体 工事	R C造3階建特別教室棟 解体 延床面積 759.60㎡ S造2階建渡廊下解体 延床面積 74.52㎡ C B造平屋建倉庫解体 延床面積 20.35㎡	円 11,227,650	20. 5.23	20. 7.18
宇治浦田 2丁目 地内	(注1) 伊勢市立進修小学 校校舎耐震補強工 事	校舎 R C造 3階建 延床面積2,394.00㎡ 補強内容 外付鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ 補強工事 X方向1階5構面 2階5構面	(注2) 33,561,150	20. 6.20	20. 8.29
楠部町 地内	(注1) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟改築 工事(建築工事)	R C造 2階建 延床面積 594.45㎡ 建築面積 316.08㎡ 特別教室棟改築工 事一式 運動具倉庫設置工 事一式	111,612,900 のうち教育 総務課分 37,301,092	20. 8.22	21. 3.13
〃	(注1) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟改築 工事(電気設備工 事)	R C造 2階建 延べ面積 594.45㎡ 建築面積 316.08㎡ 電気設備工事 一式	10,682,700 のうち教育 総務課分 3,617,864	20. 8. 8	21. 3.13
〃	(注1) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟改築 工事(機械設備工 事)	R C造 2階建 延べ面積 594.45㎡ 建築面積 316.08㎡ 給排水衛生設備工 事一式 空調設備工事 一式	16,511,250 のうち教育 総務課分 5,499,202	20. 8. 8	21. 3.13
計	5件	—	91,206,958		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成19年度から繰越

3 中学校管理事業

中学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 市単独事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
竹ヶ鼻町 地内	港中学校浄化槽清 掃業務委託	汚泥抜き取り清掃及び 200m ³ 高圧洗浄 一式 消毒 一式 安全対策費 一式	円 3,727,500	21. 3. 5	21. 3. 16
栗野町 地内	城田中学校体育館 汲取り消毒業務委 託	汲取り消毒 一式	23,730	21. 2. 10	21. 2. 10
宇治浦田 2丁目地 内ほか	小中学校緊急地震 速報システム整備 業務委託	緊急地震速報端末設置 12校 校内放送設備接続 12校 一式	12,232,500 のうち 中学校分 4,170,944	20. 9. 22	20. 11. 5
計	3件	—	7,922,174		

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
神田久志 本町地 内	(注) 倉田山中学校駐輪 場設置工事	駐輪場新設 一式 既設駐輪場改修 一式	円 3,957,450	20. 4. 30	20. 6. 25
一之木5 丁目地 内ほか	(注) 厚生中学校ほか屋 内運動場照明設備 改修工事	厚生中学校 電球 18台 灯具 10台 安定器 10台 城田中学校 電球 23台 灯具 15台 安定器 23台 豊浜中学校 電球 30台 灯具 30台	3,822,000	20. 12. 19	21. 2. 25
東大淀町 地内ほか	(注) 北浜中学校ほか洋 式トイレ設置工事	北浜中学校 3箇所 豊浜中学校 2箇所	1,930,950	20. 12. 26	21. 3. 5
神田久志 本町地 内	倉田山中学校渡り 廊下テラス設置工 事	アルミテラス設置 W=1480 1箇所 アルミテラス設置 W= 840 1箇所 床長尺シート貼 一式	913,500	21. 1. 30	21. 2. 27
神田久志 本町地 内ほか	(注) 倉田山中学校ほか 屋内運動場洋式ト イレ及び浄化槽設 置工事	倉田山中学校 一式 城田中学校 一式	4,452,000	21. 1. 30	21. 3. 6

竹ヶ鼻町 地 内	港中学校下水道接 続工事	汚水管布設下水道一式 枘据付工事 1箇所 公共枘接続工事 一式 既存管撤去 一式 安全対策費 一式	円 403,200	21. 2. 27	21. 3. 16
計	6件	—	15,479,100		

(注) 建築住宅課施行

4 中学校建設事業

中学校施設の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
中 村 町 地 内	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校耐力度調査業 務委託	鉄筋RC造 3階建 延床面積 2,111.00㎡	円 1,179,150	20. 5. 20	20. 7. 3
”	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校校舎改築工事 設計業務委託	鉄筋RC造 3階建 延床面積 5,600.0㎡ 程度	(注3) 14,416,500	20. 6. 6	21. 5. 29
粟 野 町 地 内	(注1) 伊勢市立城田中学 校特別教室棟改築 工事監理業務委託	鉄筋RC造 2階建 延床面積 374.92㎡	1,134,000	20. 6. 13	20. 12. 9
一 之 木 5 丁 目 地 内	(注1) 伊勢市立厚生中学 校校舎改築工事設 計業務委託	鉄筋RC造 3階建 延床面積 6,000.0㎡ 程度	(注3) 20,475,000	20. 6. 20	21. 5. 29
一 之 木 5 丁 目 地 内 ほ か	(注2) 伊勢市立厚生中学 校ほか校舎改築工 事に伴う地質調査 業務委託	ボーリング 6箇所 (162m) 標準貫入試験162箇所 室内土質試験 一式	6,142,500	20. 8. 1	20. 9. 30
中 村 町 地 内	伊勢市立五十鈴中 学校プール横便所 汲取消毒	汲取り消毒 一式	20,475	21. 1. 15	21. 1. 15
計	6件	—	43,367,625		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 基盤整備課施行

(注3) 平成21年度へ繰越

イ 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
栗野町地内	(注1) 伊勢市立城田中学校仮設校舎賃借	特別教室棟 軽量鉄骨造平屋建 243.0㎡程度 少人数教室、技術室、 技術準備室、給食受入室、更衣室	円 (注2) 5,859,000	19.12.14	20.12.19
一之木5丁目地内	伊勢市立厚生中学校仮設校舎賃借	仮設校舎 延床面積 3,850㎡ 程度 渡り廊下、自転車置場、 仮設便所	(注3) 112,980,000 平成21年度 82,475,400 平成22年度 30,504,600	20.12.25	22.11.19
中村町地内	伊勢市立五十鈴中学校仮設校舎賃借	仮設校舎 延床面積 3,530㎡ 程度 渡り廊下、自転車置場、 仮設便所	(注3) 116,340,000 平成21年度 86,091,600 平成22年度 30,248,400	20.12.25	22.11.19
計	3件	—	5,859,000		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成19・平成20年度債務負担行為

全体事業費13,020,000円（平成19年度7,161,000円・平成20年度5,859,000円）

(注3) 平成21年度・平成22年度債務負担行為

ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
栗野町地内	(注2) 伊勢市立城田中学校特別教室棟解体工事	特別教室棟 木造平屋建 246.0㎡	円 3,630,900	20.3.18	20.5.22
〃	(注1) 伊勢市立城田中学校特別教室棟改築工事	鉄筋RC造 2階建 延床面積 374.92㎡	81,770,850	20.6.13	20.12.9
二俣4丁目地内	(注2) 伊勢市立宮川中学校校舎耐震補強工事	【校舎1】 鉄筋RC造 2階建 延床面積 2,194.00㎡ 鉄骨ブレース補強工事 X方向 1構面 【校舎2】 鉄筋RC造 3階建 延床面積 2,949.00㎡ 鉄骨ブレース補強工事 X方向 4構面	18,408,600	20.6.20	20.8.29

栗野町 地内	伊勢市立城田中学校特別教室棟改築 工事に伴う電線移 設工事	電線及びメーター移設 一式	円 80,700	20. 7. 3	20. 7. 18
二俣4丁 目地内	(注2) 伊勢市立宮川中学 校屋内運動場耐震 補強工事	鉄筋RC造 2階建(一 部鉄骨造) 延床面積 1,418.00㎡ RC壁増設 2構面 屋根ブレース 一式	19,324,200	20.10.24	21. 2. 26
中村町 地内	(注1) 五十鈴中学校プー ル解体工事	プール本体・プールサ イド解体 一式 附属物解体 一式 井戸解体埋戻し 一式	8,657,250	20.12.26	21. 3. 9
計	6件	—	131,872,500		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 建築住宅課施行・平成19年度から繰越

5 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 市単独事業

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町 地内	北浜幼稚園南側テ ラス設置工事	テラス設置 一式	円 231,525	20.12.11	20.12.22
〃	北浜幼稚園外壁塗 替え補修工事	高圧洗浄 一式 外壁塗装 一式	472,500	20.12.25	21. 1. 15
計	2件	—	704,025		

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童・生徒数及び学級数（平成20年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で7,431人(前年比-104人)、中学校で3,793人(前年比-34人)、学級数においては、小学校で306学級(前年比±0学級)、中学校で138学級(前年比+4学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の667人で、最少は今一色小の85人であり、学級数の最多は小俣小の26学級、最少は上野小の6学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は9校、19学級以上は4校、11学級以下は11校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の551人で、最少は沼木中の75人であり、学級数の最多は小俣中の19学級で最少は沼木中の3学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は4校、19学級以上は1校、11学級以下は7校であった。

(1) 小学校

平成20年5月1日現在

区分 学校名	児童数	学級数			区分 学校名	児童数	学級数		
		通常	特別支援	計			通常	特別支援	計
進修	188	7	—	7	豊浜東	111	6	1	7
修道	381	14	3	17	豊浜西	218	8	1	9
有緝	561	20	2	22	北浜	220	8	1	9
早修	174	6	1	7	東大淀	127	6	1	7
中島	317	11	3	14	城田	357	13	1	14
明倫	391	14	1	15	上野	94	6	—	6
厚生	417	15	1	16	二見	482	17	1	18
神社	369	12	2	14	今一色	85	6	1	7
大湊	182	6	1	7	小俣	667	23	3	26
佐八	144	6	1	7	明野	537	17	2	19
宮山	270	11	1	12	御菌	603	21	3	24
浜郷	355	12	1	13	合計	7,431	273	33	306
四郷	181	8	1	9					

(2) 中学校

平成20年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学級数		
		通常	特別支援	計
倉田山	421人	14学級	1学級	15学級
厚生	480	15	1	16
宮川	335	10	1	11
港	406	13	1	14
豊浜	185	6	1	7
北浜	185	6	1	7
沼木	75	3	—	3
城田	200	7	2	9
五十鈴	398	13	3	16
二見	264	9	1	10
小俣	551	17	2	19
御薊	293	10	1	11
合計	3,793	123	15	138

(3) 幼稚園

平成20年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	合計
北浜	—人	12人	11人	23人
神社	—	11	12	23
城田	—	10	12	22
四郷	—	7	13	20
小俣	42	57	35	134
明野	20	25	19	64
合計	62	122	102	286

※沼木幼稚園は16年度から休園 ※早修幼稚園は18年度から休園

※豊浜西、豊浜東幼稚園は20年度から休園

2 学校の指定

伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

1 地理的条件	2 留守家庭	3 住居建築中	4 転居予定
5 途中転居	6 健康上の理由	7 教育上の配慮	8 特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（平成21年3月31日現在）

区分	入学	卒業	途中転入	途中転出等
小学校	1,210人	1,282人	130人	127人
中学校	1,251	1,237	22	24

3 教職員数（平成20年5月1日現在）

教諭（基準+加配）は小学校352人、中学校は224人。

小学校に合計11人で124時間分、中学校に合計11人で148時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級に学習支援員として小学校に43人、中学校に10人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全中学校に配置されるとともに、市雇用で厚生中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
進 修	1人	1人	10人	1人	一人	1人	1人	3人	1人	19人
修 道	1	1	19	1	1	1	1	5	2	32
有 緝	1	1	24	1	1	1	1	5	3	38
早 修	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
中 島	1	1	16	1	1	1	1	4	3	29
明 倫	1	1	20	1	1	1	1	3	3	32
厚 生	1	1	18	1	1	1	1	4	3	31
神 社	1	2	17	1	1	1	1	3	1	28
大 湊	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
佐 八	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
宮 山	1	1	14	1	—	1	1	3	2	24
浜 郷	1	1	15	1	1	1	1	4	2	27
四 郷	1	1	10	1	—	1	1	3	2	20
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	—	15
豊浜西	1	1	10	1	—	1	1	3	1	19
北 浜	1	1	10	1	—	1	1	3	1	19
東大淀	1	1	8	1	1	1	1	2	2	18
城 田	1	1	16	1	1	1	1	4	1	27
上 野	1	1	7	1	—	1	1	2	1	15
二 見	1	1	20	1	—	1	1	5	3	33
今一色	1	1	8	1	1	1	1	2	—	16
小 俣	1	1	29	1	1	1	1	6	3	44
明 野	1	1	22	1	—	1	2	4	3	35
御 蘭	1	1	27	1	1	1	1	5	3	41
合 計	24	25	352	24	12	24	25	83	43	612

(2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
倉田山	1人	1人	22人	1人	一人	2人	1人	一人	3人	31人
厚生	1	1	25	1	—	1	1	—	1	31
宮川	1	1	20	1	—	1	1	—	1	26
港	1	1	22	1	—	1	1	—	—	27
豊浜	1	1	12	1	—	1	1	—	—	17
北浜	1	1	14	1	—	1	1	—	—	19
沼木	1	1	6	1	—	1	1	—	—	11
城田	1	1	14	1	—	1	1	—	—	19
五十鈴	1	1	25	1	—	1	1	—	2	32
二見	1	1	17	1	—	1	1	4	1	27
小俣	1	1	29	1	1	1	1	6	1	42
御蘭	1	1	18	1	—	1	1	4	1	28
合計	12	12	224	12	1	13	12	14	10	310

(3) 幼稚園教職員数

区分 幼稚園	園長	教諭	計	区分 幼稚園	園長	教諭	計
北浜	1人	3人	4人	四郷	1人	3人	4人
神社	1	3	4	小俣	1	12	13
城田	1	3	4	明野	1	6	7
				合計	6	30	36

4 学校行事の概要（平成20年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行事	実施月日	行事
4/7	小学校入学式	10/2.3	修学旅行（二見小・今一色）
4/7	中学校・幼稚園始業式	10/4	おまつり連合鼓笛、吹奏楽
4/8	中学校入学式	10/10	前期終業式（2学期制学校）
4/9	幼稚園入園式	10/14	後期始業式（2学期制学校）
4/16～5/15	中学校修学旅行（2泊3日）	11/1.3.8.9.15.16	小学校文化祭
4/21～6/3	小学校遠足・社会見学（1日）	11/1.2	中学校文化祭
5/7～5/27	小学校修学旅行（1泊2日）	11/14	中学校音楽演劇発表会
6/25～7/17	学校水泳	11/20.21	修学旅行（宮山小）
7/18	1学期終業式（3学期制学校）	11/29.30	教育美術展
9/1	2学期始業式（3学期制学校）	12/23	2学期終業式（3学期制学校）
9/7.10.13.14.28	中学校運動会	1/8	3学期始業式（3学期制学校）
9/13.14	科学創作展	3/10	中学校卒業式

6/8.9/13.14.20.27.28	小学校運動会	3/18	小学校卒業式
10/1.2	修学旅行（明野小）	3/24	幼稚園卒園式
10/15～11/11	小学校社会見学（1日）	3/25	小中学校修了式

5 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実を図った。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区分	学校教材	学校図書館	理科教育振興法に基づく理科教材	特別支援教育設備	計
小学校	円 10,389,253	円 6,057,988	円 887,985	円 0	円 17,335,226
中学校	7,977,712	4,796,478	692,685	286,660	13,753,535
合計	18,366,965	10,854,466	1,580,670	286,660	31,088,761

6 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校に在学する学生、生徒に対し奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

採用状況

種別		区分	応募者数	採用者数	支給額（月額）
高校	私立		26人	22人	6,000円
	公立		66	52	5,500
大学	県外		38	37	10,000
	県内		21	19	8,000
高専	県内		3	3	8,000

7 主な事業

（1）学校評議員設置事業

学校長が、有識者・保護者・地域住民等から適任である者を推薦し、教育委員会が委嘱した学校評議員から学校運営に関する助言や地域の情報を得て学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。（学校評議員一覧）

区分	保護者代表(PTA役員含む)	地域代表(学校所在地近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	14人	67人	20人	101人
中学校	9	29	11	49

（2）独創的な教育活動支援事業

各小中学校が児童一人ひとりの個性を伸ばし、いきいきとした学習活動を行うため、各学校の実態にあった創造的な教育活動を展開した。

学校名	事業名
中島小学校	宮川とわたしたち
佐八小学校	「感・感で感（感動・感謝で感性を）」 心生き生き花作り・農園活動
浜郷小学校	地域の伝統文化を核にして、 浜郷小学校の文化・芸術活動の創造
北浜小学校	北浜大好き・2008
城田小学校	育て！つながりあえる城田の子ども
今一色小学校	ふるさとを愛し、たくましく育つ 今一色の子
明野小学校	イキイキわくわく 音楽との出会いで心を育てる
北浜中学校	Coloring the Future, 北浜 2008
沼木中学校	「ホッと」スクールサロン沼木
五十鈴中学校	サステイナブル社会を目指すための シチズンシップを育成する平和教育
小俣中学校	豊かな心を育む教育活動推進事業

(3) 学力向上推進事業

児童生徒の教科における基礎・基本の定着と学力の向上を図るために小学校3校、中学校3校の研究協力校を核に、指導方法等に関する実践的研究を行い、指導モデルの作成を行った。

事業推進のために学力向上推進会議2回、学力向上に係る研修会2回、授業研究会6回を開催した。

(4) 学力アドバンス事業

「学力向上推進事業」と重ねて活用した。児童生徒の学力に関する実態把握や実践的な授業研究を重ね、学力向上に係る研究を行った。授業力向上のための研修会を開催したり、学力向上推進事業の研究協力校における実践を基に、指導方法の改善等について協議したりする機会を設けた。

(5) 自分発見！中学生・地域ふれあい事業（インターンシップ事業）

自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学校2年生を対象として、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の伸長、望ましい職業観、ひいては「生きる力」を育むとともに、地域社会にあっては、生徒の体験先を発

掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。市内全中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

平成20年度実施校の職場体験施設数・生徒数

中学校	倉田山	厚生	宮川	港	豊浜	北浜	沼木	城田	五十鈴	二見	小俣	御園	計
施設数	38	46	32	34	18	19	13	17	41	27	55	30	370
生徒数	125	169	104	133	65	61	27	63	144	93	194	108	1,286

(6) A L T (言語指導助手) 活動事業

英語を母国語とする青年を招致し、中学校の英語科担当教員とともに英語指導に当たり、生徒の語学力の向上に努めた。また、小学校、幼稚園や地域住民との交流を深め、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

中学校の英語科において、発音や会話等を中心に生徒がA L Tの生きた英語に触れたり、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力や国際コミュニケーション能力の育成に努めた。また、小学校外国語活動において、歌やゲーム等を中心に児童が楽しみながらコミュニケーションを図ったり、外国の文化について学ぶことができようよう努めた。

9名のうち3名はJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)のA L T、6名は民間派遣(ダブリュファイブ・スタッフサービス)のA L Tである。

1～2中学校区に1人のA L Tを配置し、中学校と中学校区内の小学校を担当し、小中の英語教育の連携を図った。

(7) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な家庭に、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。

区分 保護別	小学校			中学校		
	費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	人 3	円 78,717	修学旅行費	人 10	円 654,351
	小 計		78,717	小 計		654,351
準要保護	修学旅行費	人 109	円 2,851,836	修学旅行費	人 100	円 6,528,478
	学用品費等	561	7,463,640	学用品費等	344	8,322,110
	新入学学用品費	57	1,134,300	新入学学用品費	103	2,358,700
	医 療 費	34	310,408	医 療 費	18	110,260
	給 食 費	561	21,799,735	給食費・ミルク費	343	9,306,671
	小 計		33,559,919	小 計		26,626,219
	合 計		33,638,636	合 計		27,280,570

(8) 広島平和記念式典への参加

非核・平和推進事業の一環として、市内各中学校代表12名及び教諭2名を8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。参加生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さを学んだ。

各中学校では、全校生徒で折った千羽鶴を代表に託したり、代表生徒による報告会を実施し

たりして、全校で平和学習に取り組んだ。

市長参加による激励会を7月11日に行った。8月11日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施した。また、参加生徒の作文集を作成するとともに広報いせ及びホームページに感想を掲載し、広く市民に報告を行った。

(9) スクールバス運行事業

遠距離通学児童の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

- ① 高麗広地区（宇治今在家町）；嘱託員のスクールバス運転手を雇用した。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校、20年度利用者数 小学校1名 中学校1名

- ② 横輪町・矢持町地区；三重交通（株）にスクールバス運行業務を委託した。

矢持町床ノ木～沼木中学校、20年度利用者数 小学校6名 中学校1名

委託期間 平成20年4月1日～平成21年3月31日

(10) 遠距離通学児童定期代等助成事業

遠距離通学児童の通学上の安全と保護者負担の軽減を図るため、通学定期代金の1/3を助成した。（準要保護児童は全額）

対象校 中島小学校（辻久留町・辻久留3丁目）、佐八小学校（津村町・大倉町）

二見小学校（光の街、溝口、江、松下）

(11) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・心の支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着を図った。ひいては、地域社会の学校教育への理解と協力を求め、開かれた学校づくりを推進した。

- ①特別支援教育の充実のため、特別支援学級や普通学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。

- ②児童生徒が悩み等を話せる身近な相談相手として、心の支援員を配置した。

- ③学習支援員や教育支援ボランティアを活用し、少人数学習・習熟度別学習・個別学習などを推進し、繰り返し学習・補充学習・発展学習などを行い確かな学力の定着を図った。また、教育支援ボランティアにより、図書館運営、部活動、校外学習などの支援を行い、教育活動の充実を図った。

- ④地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の警備を行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

- ⑤手話通訳の必要な保護者について学校行事等に手話通訳者を派遣した。

配置活動状況

- ① 学習支援員 小学校22校 43人 中学校7校 10人

- ② 心の支援員 小学校4校 4人（1人は中学校1校を兼務）

中学校12校 12人

③ 教育支援・学校安全ボランティア

○登録者数（平成21年3月31日現在）

- ・教育支援 125人
- ・学校安全 634人（小学校23校、中学校3校、幼稚園3園：各校区で随時活動）

○教育支援ボランティア活動数（平成21年3月31日現在）

活動人数 学習支援52人、日本語支援6人、外国語活動支援3人、学校図書館支援21人、
部活動支援8人、総合的な学習の時間のゲストティーチャー3人、食育支援4人
活動回数 延べ4,088回（平成20年5月～平成21年3月）

(12) 学校ボランティアパートナーシップ事業

ストーリーテリングサークル「ミルキーウェイ」をボランティア団体とし、学校教育課がコーディネーターとして市内の小学校18校、中学校1校、幼稚園3園へ平均3人ずつ延べ47回派遣した。

(13) 修学旅行経費助成事業

小中学校修学旅行の児童生徒支払い分の10%（上限あり）を補助し、見聞を広める教育活動の支援と保護者負担の軽減を図った。

対象者	小学校	1,166人
	中学校	1,106人

(14) 少人数授業、ゆとり学習講師

小侯地区内小中学校3校にゆとり学習講師を1名ずつ配置し、少人数授業・ティームティーチングを実施し、学力差の生じやすい科目への対応や個に応じた指導を行い、確実な学力の定着を図った。

(15) 問題を抱える子ども等の自立支援事業

倉田山中学校区を単位（ユニット）として、不登校や暴力行為、いじめ、児童虐待等、その学校が抱える課題について、未然防止、早期発見、早期対応につながる効果的な取り組みを行うために、学級集団づくりのあり方、学校の支援体制のあり方、子どもの状況把握のあり方等について調査研究を行った。

小中連携しながら進め、各学校での取り組みを検証するために、事業実施の事前（6月）と事後（12月）でハイパーQUを実施し、児童生徒の学級満足度や学校生活への意欲、対人関係力を測り客観的に取り組みの成果を検証した。

また、年5回の運営協議会に参加し、県内の他のユニットとの情報交換や大学教授からの助言や指導を参考に、各学校での実践に活かした。

(16) 学校・保護者コミュニケーション事業

学校・家庭・地域・関係機関等が一体となって生徒とともに総合的な取り組みを行い、コミュニケーションを通じて生徒の規範意識や倫理観、道徳観を育成していく取り組みを行うため、平成20年度は厚生中学校と港中学校で実施した。

厚生中学校では、地域住民や小学生等に呼びかけ、松阪市から厚生中学校までの16kmの「冬季耐寒歩行」を、保護者・地域住民の協力を得て実施した。学校に到着後、参加者全員で、地域の方々につくっていただいた、豚汁を味わいながら、ゆっくりとふれあう機会を持った。その他にも、通学路の環境美化活動や、学校関係者が地域とともに安全パトロールを行なった。

港中学校では、保護者・地域住民との活動として、廃品回収や浜掃除などの環境美化活動や、音楽部が高齢者施設を訪問して童謡や唱歌などを演奏したり、文化祭に地域の独居老人を招待するなど、地域の高齢者との交流を行った。

○ 保健関係

園児、児童、生徒及び職員の健康管理のため、学校保健法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核健康診断（全児童・生徒）

区 分	検査人員	対策委員会 検 討 者	精密該当者	結 果
小 学 校	7,434人	9人	0人	—
中 学 校	3,779	0	0	—
合 計	11,213	9	0	—

2 尿検査（全児童・生徒・園児）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	7,394人	29人	4人	20人	48人	8人	1人	11人
中 学 校	3,764	50	5	36	82	20	6	7
幼 稚 園	287	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11,445	79	9	56	130	28	7	18

3 寄生虫予防（小学校1年生～3年生・園児）

対象学年	被検査者	卵保有者	卵保有率
小学校1年生～3年生	3,663人	23人	0.63%
幼稚園児全員	288	0	0.00
合 計	3,951	23	0.58

4 眼科検診（全児童・生徒・園児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	7,428人	3,765人	281人	11,474人
裸眼視力 1.0 未満	1,787	1,128	0	2,915
眼 位 異 常	91(1.23)	20(0.53)	8(2.85)	119(1.04)
アレルギー性結膜炎	75(1.01)	31(0.82)	0(0.00)	106(0.92)
そ の 他 結 膜 炎	21(0.28)	8(0.21)	0(0.00)	29(0.25)
そ の 他 の 眼 疾 患	32(0.43)	12(0.32)	6(2.14)	50(0.44)
合 計	219(2.95)	71(1.89)	14(4.98)	304(2.65)

(注) () は有所見率 (%)

5 歯科検診（全児童・生徒・園児）

区分	小学校	中学校	幼稚園	計
被検診者数	7,410人	3,739人	280人	11,429人
う歯なしの者	2,313	998	113	3,424
う歯処置完了者	2,001	1,224	24	3,249
未処置う歯のある者	3,096	1,517	143	4,756
歯列咬合異常	144(1.94)	85(2.27)	16(5.71)	245(2.14)
顎関節異常	10(0.13)	15(0.40)	1(0.36)	26(0.23)
歯垢の状態	87(1.17)	68(1.82)	0(0.00)	155(1.36)
歯肉異常	41(0.55)	53(1.42)	0(0.00)	94(0.82)
その他の歯の疾患	590(7.96)	198(5.30)	11(3.93)	799(7.00)
合計	872(11.77)	419(11.21)	28(10.00)	1,319(11.54)

(注) ()は有所見率 (%)

6 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区分	小学校	中学校	計
被検診者数	2,425人	1,249人	3,674人
難聴・難聴の疑い	3(0.12)	10(0.80)	13(0.35)
中耳炎	12(0.49)	4(0.32)	16(0.44)
耳垢栓塞	128(5.28)	36(2.88)	164(4.46)
その他の耳疾患・異常	8(0.33)	7(0.56)	15(0.41)
副鼻腔炎	25(1.03)	6(0.48)	31(0.84)
アレルギー性鼻炎	158(6.52)	121(9.69)	279(7.59)
鼻炎	173(7.13)	84(6.73)	257(7.00)
鼻中隔わん曲症	1(0.04)	0(0.00)	1(0.03)
その他の鼻疾患・異常	9(0.37)	11(0.88)	20(0.54)
扁桃炎	1(0.04)	5(0.40)	6(0.16)
扁桃肥大	73(3.01)	9(0.72)	82(2.23)
その他の咽頭喉頭疾患	19(0.78)	2(0.16)	21(0.57)
合計	610(25.15)	295(23.62)	905(24.63)

(注) ()は有所見率 (%)

7 心臓検診（小学校1年生・中学校1年生）

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小学校1年	1,209人	1,209人	80人	6.62%
中学校1年	1,249	1,249	51	4.08
合計	2,458	2,458	131	5.33

8 県費負担教職員定期健康診断

実施年月	検診種目	対象者	受診者数	結 果
20. 8	胸部X線撮影	全 員	169人	・異常のない者 155人 ・所見のある者 14
	尿 検 査		163	・異常のない者 143 ・所見のある者 20
	血 圧 測 定		183	・異常のない者 134 ・所見のある者 49
	血 液 検 査	新規採用者 35歳	94	・異常のない者 77 ・所見のある者 17
	心 電 図	40歳以上	93	・異常のない者 74 ・所見のある者 19
	胃部X線撮影	40歳以上	79	・異常のない者 74 ・所見のある者 5

9 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医 療 費 給付人員	給 付 率	給付金額	発生件数
小 学 校	7,428人	807人	10.86%	4,785,581円	521件
中 学 校	3,779	860	22.76	4,565,432	469
幼 稚 園	287	6	2.09	28,844	5
合 計	11,494	1,673	14.56	9,379,857	995

※ 主な傷病名 手足の挫傷・打撲の骨折等

10 学校保健法による医療状況

区 分	小 学 校		中 学 校		計	
	要保護	準要保護	要保護	準要保護	要保護	準要保護
う 歯	0人	78人	0人	36人	0人	114人
白 癬	0	1	0	0	0	1
アデノイド	0	3	0	0	0	3
中 耳 炎	0	3	0	0	0	3
蓄 膿 症	0	17	0	0	0	17
調 剤	0	2	0	0	0	2

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式（小学校24校 中学校3校）

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修小学校	34,870人	浜 郷小学校	65,675人	明 野小学校	99,530人
修 道 〃	69,005	四 郷 〃	33,485	御 菌 〃	111,555
有 緝 〃	103,785	豊浜東 〃	20,535	小学校合計	1,373,160
早 修 〃	32,190	豊浜西 〃	40,330		
中 島 〃	58,645	北 浜 〃	40,700		
明 倫 〃	72,335	東大淀 〃	23,495	二 見中学校	46,200
厚 生 〃	77,145	城 田 〃	65,860	小 俣 〃	96,425
神 社 〃	68,080	上 野 〃	17,390	御 菌 〃	51,275
大 湊 〃	33,670	二 見 〃	89,170	中学校合計	193,900
佐 八 〃	26,640	今一色 〃	15,725		
宮 山 〃	49,950	小 俣 〃	123,395	合 計	1,567,060

(2) 共同調理場方式（中学校9校 平成20年11月～）

	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中学校	29,787人	港 中学校	27,969人	沼 木中学校	5,109人
厚 生 〃	34,187	豊 浜 〃	12,907	城 田 〃	14,160
宮 川 〃	24,463	北 浜 〃	12,744	五十鈴 〃	29,997
				合 計	191,323

2 ミルク給食校及び給食延べ人数（～平成20年10月まで）

	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中学校	1,128人	港 中学校	800人	沼 木中学校	432人
厚 生 〃	1,290	豊 浜 〃	774	城 田 〃	805
宮 川 〃	732	北 浜 〃	693	五十鈴 〃	824
				合 計	7,478

3 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）	給食回数
完全給食	小学校	低学年（1年～3年）	185回
		高学年（4年～6年）	
	中 学 校 （単独自校調理方式3校）		175回
	中 学 校 （共同調理場方式9校・11月～）		81回
ミルク給食	中 学 校 （倉田山中学校ほか8校・～10月まで）	75回	

4 献立について

文部科学省の栄養基準に基づき、児童生徒の嗜好を考慮して米飯3回/週、パン2回/週を主食とした献立を作成し、本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立（A・B）とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

- ・A献立（進修小・修道小・明倫小・神社小・浜郷小・四郷小・城田小・二見小・今一色小
御菌小・二見中・御菌中）

- ・ B 献立（有緝小・早修小・中島小・厚生小・大湊小・佐八小・宮山小・豊浜東小・豊浜西小
北浜小・東大湊小・上野小・小俣小・明野小・小俣中）
- ・ 共同調理場献立
（倉田山中・厚生中・宮川中・港中・豊浜中・北浜中・沼木中・城田中・五十鈴中）

5 学校給食施設の整備

- ・ 小俣小学校給食室ボイラー撤去及び給湯器設置工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町 元町地内	小俣小学校給食室ボイラー撤去及び給湯器設置工事	食器消毒保管機の購入に伴う設置改修工事	円 1,113,000	20. 8. 1	20. 8. 29

- ・ 倉田山中学校、港中学校の牛乳保冷庫の購入

学校名	台数	金額
倉田山中学校	1	円 359,625
港中学校	1	359,625

- ・ 給食室備品の老朽化及び衛生面において必要である備品の購入

品名	メーカー・規格・数量等	金額
食器洗浄機及び置き台	・ 浜郷小学校 株式会社田中機器製作所 T H W 1 B 8 2 A L H	円 1,291,500
フードスライサー	・ 二見小学校 フードスライサー A I H O F S - 3 5 1台 フードスライサー用プレート 2枚 フードスライサー用ガイド 1個 ・ 小俣小学校 フードスライサー A I H O F S - 3 5 1台	1,342,950

・上野小学校ほか給食室空調設備設置工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
上野町 地内ほか	(注1) 上野小学校ほか給食 室空調設備設置工事	<ul style="list-style-type: none"> ・上野小学校給食室 中温用エアコン (5馬力) 取付 1台 厨房用エアコン (3馬力) 取付 1台 ・大湊小学校給食室 中温用エアコン (5馬力) 屋外耐塩害仕様取付 1台 厨房用エアコン (5馬力) 屋外耐塩害仕様取付 1台 ・神社小学校給食室 中温用エアコン (5馬力) 屋外耐塩害仕様取付 1台 厨房用エアコン (5馬力) 屋外耐塩害仕様取付 1台 	円 5,827,500	20. 7. 25	20. 8. 20

(注1) 建築住宅課施行

6 中学校給食施設建設事業

平成20年11月の中学校給食の完全実施に向けて、伊勢市中学校給食共同調理場の建設を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
下野町 地内	(注1) 伊勢市中学校給食共 同調理場新築工事監 理業務委託	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 監理業務委託 一式	円 (注2) 3,759,000	19. 10. 19	20. 9. 30

(注1) 建築住宅課施行 (注2) 平成19年度・20年度継続費

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
下野町 地内	(注1) 伊勢市中学校給食共 同調理場新築工事 (建築工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡	円 (注2) 308,763,000	19. 10. 9	20. 9. 30
〃	(注1) 伊勢市中学校給食共 同調理場新築工事 (機械設備工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 給排水衛生設備工事 一式 空気調和設備工事 一式	(注2) 238,854,000	19. 10. 9	20. 9. 30

下野町 地内	(注1) 伊勢市中学校給食共 同調理場新築工事 (電気設備工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 電気設備工事 一式	円 (注2) 149,189,250	19.10.19	20.9.30
西豊浜町 地内ほか	(注1) 豊浜中学校ほか給食 受入施設整備工事	増築 豊浜中学校 鉄骨造 26.52㎡ 北浜中学校 鉄骨造 25.20㎡ 改修 宮川中学校 71.60㎡	(注2) 21,526,050	20.3.21	20.9.26
竹ヶ鼻町 地内ほか	(注1) 港中学校ほか給食受 入施設整備工事	増築 港中学校 鉄骨造 25.60㎡ 沼木中学校 鉄骨造 21.35㎡ 改修 厚生中学校 24.80㎡ 倉田山中学校 50.20㎡	(注2) 16,088,100	20.3.21	20.8.25
中村町 地内	(注1) 五十鈴中学校給食 受入施設整備工事	給食受入室整備 改修 31.80㎡	(注2) 1,890,000	20.7.9	20.8.25
計	6件		736,310,400	—	—

(注1) 建築住宅課施行 (注2) 平成19年度・20年度継続費

7 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委託名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場 調理等業務委託	トモ・伊勢料理納入協同組合特 定調理業務共同企業体	円 289,879,776 (内33,120,717円 平成20年度分)	20.10~25.3
伊勢市中学校給食共同調理場 配送業務委託	株式会社シント物流	97,524,000 (内10,836,000円 平成20年度分)	20.10~25.3
伊勢市中学校給食共同調理場 給食残菜等収集運搬業務委託	株式会社前田組	871,750	20.11~21.3

○ 食育推進関係

国が制定した食育基本法を受け、伊勢市食育推進検討委員会等を設置し、全市的な計画として伊勢市食育推進計画を策定した。

- 1 伊勢市食育推進検討委員会、食育推進庁内検討委員会、伊勢市食育推進ワーキンググループの設置
- 2 食育基本計画の策定
 - ・ 具体的な施策
 - ①家庭における食育の推進
 - ②学校・幼稚園・保育所における食育の推進
 - ③地域における食育の推進
 - ④地産地消の推進
 - ⑤食文化の継承に関する取り組み
 - ⑥食の安全・安心確保に関する取り組み
 - ⑦食育推進運動の展開
 - ・ 計画期間 平成21年度～平成24年度

生涯学習・スポーツ課

○生涯学習関係

1. 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会

ア 社会教育委員兼公民館運営審議会委員 11名 (平成21年3月31日現在)

氏名	推薦団体等
平見 恵子	伊勢市小中学校長会
小寺 留男	伊勢市総連合自治会
竜田 和代	伊勢市婦人会連絡協議会
中川 好正	伊勢市PTA連合会
南谷 具視	伊勢地区労継承センター
山口 幸一	伊勢青年会議所
山本 麻里	伊勢市文化協会
寺田 厚	学識経験者
北河 新松	学識経験者
福井 輝夫	学識経験者
西村 正	学識経験者

イ 委員会議

平成20年6月12日(木) 小俣公民館3階講堂

社会教育、公民館活動、社会教育関係団体の行事等についての審議を行った。

ウ 委員研修

(ア) 視察研修

平成20年10月16日(木)～17日(金) 石川県加賀市「加賀市文化会館」

第39回東海北陸社会教育研究大会【石川大会】

(イ) ブロック研修

平成21年2月24日(火) 志摩市磯部町「磯部生涯学習センター」

平成20年度三重県社会教育委員連絡協議会 南ブロック研修会

エ 三重県社会教育委員連絡協議会との連携

副委員長(北河新松氏)が平成21年度に三重県で開催される「第40回東海北陸社会教育研究大会【三重大会】」の準備委員として参加するなど、協議会運営に協力した。

(2) 婦人会の育成

ア 婦人学級の開設

市内8地区の婦人会会員の学習活動を支援するため、1ヶ月2講座を上限として講師料の一部を助成した。

学 級 名	のべ開講数	のべ出席人数
修道・有緝・明倫・厚生・中島・早修・神久・一色	541 回	5,989 人

イ 婦人会交流事業

婦人会活動を通して、両市の友好親善を深めるとともに、婦人会活動の充実と明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として交流会を実施した。

○飯田市交流会 6月19日（木）～20日（金） 長野県飯田市 川本喜八郎人形美術館

内容：講演「人形劇のまち飯田」、人形アニメーション鑑賞、館内見学、グループ研修

○伊勢市交流会 10月22日（水）～23日（木）

内容：歓迎式典「有緝小学校児童による歓迎の歌」、河崎のまちなみ見学

(3) 社会教育関係団体指導者賠償責任保険への加入手続き

社会教育関係団体の責任者、指導者が安心して活動できるように、「社会教育関係団体指導者賠償責任保険」への加入手続きをし、市内の社会教育活動の活発化に寄与した。

加入団体数：663 団体

2. 家庭教育事業

(1) 家庭教育相談

家庭教育相談員を2名配置し、子育て・家庭教育などの相談に電話や面接にて応じた。

電話相談	面接相談	合 計	主な相談内容
19 件	42 件	61 件	育児、家庭、虐待、学校、障がい関連

(2) 家庭教育学級

ア 家庭教育相談室（スマイルいせ）による開設援助

子育てに大切な幼児期や小学校低学年期の家庭教育のあり方を考え、親子の絆を深め心豊かな子どもを育てていくことを目指して、家庭教育学級の講師を紹介し開設を援助した。

月	日	講座名	講 師	開設園
6	8	親子体操教室	教育委員会 職員	神宮高倉山幼稚園
	11	食育講話	今一色小 栄養教諭	二見浦保育園
	12	親子ふれあい教室	家庭教育相談員	有緝幼稚園
	21	親子体操教室	教育委員会 職員	有緝幼稚園
9	11	親子ふれあい教室	家庭教育相談員	有緝幼稚園
10	24	親子体操教室	教育委員会 職員	浜郷保育所
	31	親子リズム体操教室	教育委員会 職員	私立マリア保育園
11	5	親子体操教室	教育委員会 職員	ゆりかご園
12	12	育児講演	小学校教諭OB	小俣幼稚園
1	22	親子ふれあい教室	家庭教育相談員	有緝幼稚園
2	17	育児講演	小学校教諭OB	明野幼稚園
3	2	伊勢型紙教室	橋丸正広さん	神宮高倉山幼稚園

(3)親子リフレッシュコーナー

毎月第1、3木曜日に2、3歳児とその保護者を対象として、以下のねらいのもとに実施した。
保護者…幼児期や子育てについての情報交換をしたり悩み相談をしたりして子育てのリフレッシュを図る。

子ども…集団生活に慣れるとともに、色々な経験の中でまわりの人との関わり方を身につける。

開催回数	のべ参加者数 (保護者)	のべ参加者数 (子ども)	主な内容
回 23	名 900	名 991	ペープサート、紙芝居、ゆび遊び、ゲーム、大型絵本、創作活動など

3. 生涯学習推進事業

(1)生涯学習講座の実施

市管理の公民館等を利用し住民の生涯学習への参加・啓発を目的とし、年間講座として下表のような教室を実施した。

ア. 小俣公民館講座

NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
1	恵比寿学園	9	23	小俣公民館ほか
2	英会話教室	24	20	小俣公民館
3	木目込人形教室	24	10	農村環境改善センター
4	ペン習字教室	24	22	小俣公民館
5	陶芸教室	24	13	老人福祉会館
6	大正琴教室	12	10	小俣公民館
7	布花教室	24	-	農村環境改善センター
8	折り紙教室	12	10	小俣公民館
9	フラダンス教室	24	18	小俣公民館
10	着付教室	24	11	農村環境改善センター
11	茶道教室	24	12	小俣公民館
12	やさしい水彩画教室	24	10	老人福祉会館
13	女声コーラス	24	17	農村環境改善センター
14	パッチワーク	24	10	小俣公民館
15	手編み教室	24	24	小俣公民館
16	お弁当上手教室	12	21	農村環境改善センター
17	歴史教養講座	12	28	小俣公民館
18	子ども和太鼓教室	48	23	農村環境改善センター
計	—	—	282	—

イ. 二見公民館講座

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	寿大学	7	16	二見公民館ほか
2	女性セミナー	7	15	二見公民館ほか
3	パソコン	20	15	二見生涯学習センター
4	ステップアップ中国語	20	14	二見公民館
5	ステップアップ二見太鼓	20	13	ミーティングセンター
6	伊勢音頭・鳴り物	20	20	二見生涯学習センター
7	ダンス（ワルツ）	20	32	二見、今一色公民館
8	ステップアップ陶芸	20	16	二見公民館
9	ステップアップ絵手紙	10	16	二見公民館
10	やさしい健康体操	20	19	二見生涯学習センター
11	おもてなし英会話	20	14	二見公民館
12	はじめてのシルバーアクセサリー	10	10	二見公民館
13	韓国料理	10	12	二見公民館
14	絵画入門	20	11	二見公民館
15	園芸	10	8	二見公民館
16	はじめてのギター	20	20	二見公民館
計	—	—	251	—

ウ. 御菌公民館講座

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	福寿大学	5	11	御菌公民館
2	いきいき女性	5	-	御菌公民館
3	お茶	10	11	御菌公民館
4	七宝焼	10	10	御菌公民館
5	園芸	10	10	御菌公民館
6	踊り	10	12	御菌公民館
7	着付け	10	24	御菌公民館
8	太極拳	10	20	御菌公民館
9	健康体操	10	18	御菌公民館
10	大正琴	20	10	御菌公民館
11	絵手紙	10	22	御菌公民館
12	伊勢型紙	10	12	御菌公民館
計	—	—	160	—

(2)生涯学習活動サークル調べ

伊勢市生涯学習センター、市内9支所（コミュニティセンター）、小俣公民館、二見公民館、御菌公民館など、市内で活動している生涯学習グループの詳細を調査し、市民の生涯学習相談に応じられるよう生涯学習情報ファイルを作成した。（回答数 150団体）

(3)学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営に携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的として実施した。

回数	開催日	活 動 内 容	参加者数
第1回	20. 6. 14	学生ボランティア第1回研修会 『今時の、ボランティア活動』 講師 笈 晴（かけひ はるる）さん	名 19
第2回	20. 7. 13	子どもわくわく体験フェスティバル 事前学習会	7
第3回	20. 8. 2	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備	23
	20. 8. 3	” 当日運営	28
第4回	20. 11. 23	高麗広ふれあいハイキングへの協力（運営スタッフ）	10
第5回	21. 1. 12	新春まつり 前日準備	35
	21. 1. 13	” 当日運営	43

4. 公民館管理事業

(1)指定管理者による管理運営

小俣、小俣北部、二見、御菌公民館については市が直接管理し、各地域にある13公民館は、地元と協定を交わし指定管理者による管理を行なっている。

(2)高麗広公民館

ア. 指定管理者制度の導入

平成18年9月より指定管理者制度を導入し、地元運営委員会に管理運営を委託している。

イ. 公民館の利用状況

利 用 回 数	のべ利用者数	主 な 内 容
回 124	人 1,487	転倒骨折防止教室、コンサート 防犯教室、地区常会など

ウ. ふれあいハイキング

11月24日（祝）、高麗広の自然の美しさと高麗広公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらふことを目的に、内宮駐車場前から高麗広公民館までの片道8kmのコースでふれあいハイキングを実施した。当日は曇りであったが約150名の参加があった。

(3) 小俣公民館

ア. 使用状況 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	回 344	人 5,898
第2会議室	262	3,289
学 習 室	92	1,275
2階会議室	248	2,758
講 堂	432	8,265
3階会議室	98	986
団 体 室	175	2,415
計	1,651	24,886

(4) 小俣北部公民館

ア. 使用状況 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
学習室 (1)	回 55	人 212
学習室 (2)	132	880
学習室 (3)	81	794
集 会 室	257	3,810
計	525	5,696

(5) 二見公民館

ア. 使用状況 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
大会議室	日 172	回 252	人 4,158
和 室	181	207	1,545
視聴覚室	159	159	1,561
調理実習室	47	47	1,063
計	559	665	8,327

イ. 二見公民館内図書室利用状況

(上段:人、下段:冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	12	12	19	47	41	19
貸出冊数	37	37	68	136	124	71
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	25	15	16	15	11	13
貸出冊数	126	109	123	110	120	93

合計 利用者数 245人 貸出冊数 1,154冊

※平成21年3月31日現在 蔵書数 10,653冊

(6) 御菌公民館

ア. 使用状況

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

区分	使用日数	使用回数	使用人数
講堂	日 273	回 356	人 4,504
研修室2-1	113	133	1,290
研修室2-2	101	108	1,030
和室	81	89	672
学習室	106	124	1,992
計	674	810	9,488

(7) 公民館の維持管理

ア. 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行なった。(10件 1,555,407円)

イ. 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
宇治今在家町 地内	(注) 高麗広公民館ふ れあい工房外壁 塗装修繕工事	外壁塗装工事 一式	円 1,667,400	20.12.26	21.3.13

(注) 建築住宅課施行

(8) 公民館補助事業

ア. 地区公民館建設補助

自治会が住民の交流の場として設置する地区公民館の建設にかかる費用の一部を補助した。

- ・前山町公民館(鉄骨造平屋建て)

イ. 公民館施設整備、備品整備費補助(御菌地区)

御菌地区において指定管理している市立公民館の修繕及び備品整備に係る経費の一部(2/3)を補助した。

- ・実施施設: 6公民館(12件)

5. 生涯学習センター管理事業

(1)伊勢市生涯学習センター

ア. 指定管理制度の導入

平成18年4月より、民間の能力を活用し施設の効果的、効率的な管理運営を行なうため指定管理者制度を導入している。

指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	18. 4. 1	総額 227,000
		～	(各年度) H18 75,000
		21. 3. 31	H19 75,500
		(3年間)	H20 76,500

イ. モニタリングの実施

指定管理者制度の導入による効果を調査するため、市民に対して指定管理者導入によるサービスの変化などについて調査した。(回答数 884通)

(2) 指定管理者による管理運営状況

ア. センターの利用状況

区分		利用日数	利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	日 225	回 442	人 63,913
	舞台	81	97	2,014
	フロア	121	163	3,867
楽屋1		86	164	212
楽屋2		67	138	191
学習室1		328	873	13,369
絵画室		276	481	6,316
工芸室		300	531	7,742
会議室1		226	438	4,015
調理室		177	291	3,639
和室		286	509	6,996
学習室2		300	590	10,256
学習室3		271	487	7,627
会議室2		318	732	7,816
研修室1		273	507	17,504
研修室2		259	474	3,516
文化交流室		312	659	10,596
パソコン室		258	486	7,501
れいんぼうルーム		254	633	1,299
団体室		267	819	2,571
ふれあい広場		128	336	7,656
計		4,813	9,850	188,616

イ. センター講座の実施状況

期 別	講座期間	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年 間 (1期～ 4期)	6ヶ月講座	講座 27	人 945	人 905	人 800
	4ヶ月講座	71	1,380	1,918	1,212
	短期講座	32	645	1,402	591
	出前講座	18	272	185	175
合 計		148	3,242	4,410	2,778

ウ. センターイベント事業実施状況

年月日	行事名	講演内容	入場者数
5月31日	第1回いせトピア 公開講座	講師 大野勝彦氏（絵手紙作家） 演題 「失ってみえたもの」	名 350
8月30日	名作映画鑑賞会	「嵐を呼ぶ男」「沓掛時次郎 遊侠一匹」	434
8月31日	名作映画鑑賞会	「悪名」「人生劇場 飛車角と吉良常」	438
8月 6日	子どもわくわく体験 フェスティバル	リサイクル工作、 ゲームコーナーなどの体験	1,532
9月27日	第2回いせトピア 公開講座	講師 ケンタロウ氏（料理家） 演題 「料理家ケンタロウトークショー」	480
10月11日	第3回いせトピア 公開講座	講師 阿部幹雄氏（南極観測隊員・写真家） 演題 「剥きだしの地球・南極大陸」	257
1月11日	新春まつり	リサイクル工作、もちつき大会、 カルタ大会まど	1,300
2月 7日 2月 8日	伊勢市生涯学習 フェスティバル	講座受講生やサークルの方の作品や 学習内容の紹介など	3,041
3月14日	第4回いせトピア 公開講座	講師 つボイノリオ氏 演題 「スタジオこぼれ話」	450

(3) 二見生涯学習センター

ア. 施設管理

毎週日、月曜日、祝日、年末年始の休館日を除き、午前9時から午後10時まで開館し、市民の生涯学習へのきっかけづくりに努めた。また、各種団体の総会を含む会議の場所を提供した。

イ. 使用状況

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
1階ホール	日 114	回 181	人 4,287
研修室1	-	-	-
研修室2	65	80	2,780
研修室3	70	81	1,278
研修室4	21	21	474
ミーティングルーム	-	-	-
計	270	363	8,819

※平成19年12月から1階研修室1を伊勢志摩観光コンベンション機構事務所に貸与している。

ウ. 施設の維持管理

生涯学習センターの機能の維持を図るため修繕等を行なった。

伊勢市生涯学習センター（協定書に基づく10万円以上の修繕）	2件	254,100円
二見生涯学習センター	12件	1,136,992円

6. 学習等供用施設管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

各地域にある19の学習等供用施設については、平成18年9月より指定管理者制度を導入し、地元自治会に管理運営を委託している。

また、各地区の学習等供用施設について、施設の老朽化による補修及び修繕等を協定書に基づき、地元負担金を徴収し実施した。

ア. 委 託

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
村松町 地内ほか	(注) 村松町民会館 ほか耐震診断 業務委託	・村松町民会館 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 410.61㎡ ・柏町民会館 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 174.01㎡	円 1,570,800	20. 7. 25	20. 11. 28
東豊浜町 地内ほか	(注) 東豊浜町土路 区町民会館ほ か業務委託	・東豊浜町土路区町民 会館 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 342.64㎡ ・西豊浜町上区町民会館 鉄筋コンクリート造 平屋建て 延床面積 228.39㎡	1,499,400	20. 7. 25	20. 11. 28
2件	—	—	3,070,200	—	—

イ. 修 繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行なった。(10件 617,570円)

ウ. 工 事

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
有滝町地内	(注) 有滝町民会館 雨漏り修繕工 事	ベランダ防水改修 40.7㎡ 玄関庇防水改修 6.2㎡ ベランダ外壁部防水改修 22.1㎡ ドレン改修 5箇所	円 1,473,150	20. 12. 19	21. 2. 13

小俣町明野 地内	小俣北部公民 館管理人室ガ ス湯沸し器設 置工事	管理人室の流しにガス湯 沸かし器を設置	円 47,250	21.3.31	21.3.31
2件	—	—	1,520,400	—	—

(注) 建築住宅課施行

7. その他社会教育関係事業

(1) 文化協会活動への助成

地域における文化振興と、生涯学習の推進の担い手となっている小俣、二見、御菌文化協会の自主的な活動を支援し、地域における生涯学習の振興に努めた。

ア. 小俣町文化協会（加盟団体数 50団体、加入者数 861人）

主 な 事 業	開 催 日	場 所
視察・研修会	20. 9. 16	志摩市
小俣町文化祭 作品発表会	20. 11. 7 ～20. 11. 8	伊勢市小俣農村環境改善センター ・小俣図書館
小俣町文化祭 芸能発表会	20. 11. 15	伊勢市小俣農村環境改善センター
書初め大会	21. 1. 5	伊勢市小俣農村環境改善センター
10周年記念文化交流会	21. 2. 8	伊勢市小俣農村環境改善センター

イ. 二見町文化協会（加盟団体数 61団体、加入者数 633名）

二見公民館が主催する事業への参加、協力を行なった。

(第15回ふたみ文化フェスティバル)

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出品・出演者数	観覧者数
美術展覧会	21. 2. 14(土) ～ 2. 16 (月)	二見老人福 祉センター	—	144名 214点	384名
芸能大会	21. 2. 15 (日)	二見公民館	21団体	230名	520名

・平成21年2月15日（日）体験コーナー、お茶席

ウ. 御菌町文化協会（加盟団体数 29団体、加入者数 385人）

主な事業	開催日	開催場所	内 容
ラブリーバーふ れあい祭り	20. 8. 3	宮川ラブリーバー公園	芸能参加、出展協力
秋の文化祭	20. 11. 1 ～20. 11. 2	ハートプラザみその	各団体の作品展示、体験コーナー
	20. 11. 9	ハートプラザみその	芸能大会
研修会	21. 1. 29	亀山市	亀山市関宿、亀山城史跡
カラオケ大会	21. 3. 14	ハートプラザみその	カラオケ団体発表会

(2) 放課後こどもプラン推進事業

放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、教育委員会の主導のもと、教育部局と福祉部局が連携を図り、福祉部局が実施する「放課後児童クラブ」と教育部局が実施する「放課後子ども教室」を一体化あるいは連携して実施するため「伊勢市放課後子どもプラン運営委員会」を設立し、今後の子どもたちの安全で安心して過ごせる居場所づくりについて話しあった。

ア 伊勢市放課後子どもプラン運営委員会委員 13名 (平成21年3月31日現在)

氏名	推薦団体等
間宮 正文	伊勢市小学校長会
橋本 侃	伊勢市総連合自治会
朝比奈喜美子	伊勢市婦人会連絡協議会
中津希代美	伊勢市PTA連合会
奥田 紘子	放課後児童クラブ(民間)
杉本 順子	放課後児童クラブ(民間)
川合 正良	伊勢市社会福祉協議会
北河 新松	伊勢市社会教育委員
岡田 敏男	伊勢市民生委員児童委員協議会(民生委員)
古野 和子	伊勢市民生委員児童委員協議会(児童委員)
玉木 義幸	伊勢市青少年育成市民会議
山本 辰美	健康福祉部
鈴木 正人	教育委員会事務局

イ 委員会議

平成21年1月21日(水) 小俣公民館2階会議室

平成21年3月27日(金) 小俣公民館2階会議室

(3) その他生涯学習関連施設

ア. 貸し出し状況(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	区分	使用回数	使用人数
小俣農村 環境改善 センター	多目的ホール	回 637	人 22,031
	1階会議室	269	7,231
	和室	297	7,670
	実習室	75	4,272
	2階会議室	132	5,863
	研修室	206	7,361
	計	1,616	54,428
小俣老人 福祉会館	集会室	262	5,115
	会議室	4	45
	計	266	5,160

イ. 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工	
小俣町本町 地内	(注) 小俣農村環境 改善センター 屋根防水改修 工事	屋根防水改修	486.0㎡	円 6,514,200	21. 1. 30	21. 4. 28
		溝部分防水改修	245.0㎡			

(注) 建築住宅課施行、平成21年度へ繰越

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の具体的な課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にすることを充実するとともに、指導内容を研究し、学力の向上を図った。

(1) 管理職(教頭)人権教育研修会・人権教育推進委員研修会

小・中学校での人権教育の取り組みをより深めるため、平成20年9月4日、管理職（教頭）研修会を、平成20年5月30日に人権教育推進委員研修会を開催し、講演会や意見交換会等を行った。

(2) 伊勢市人権・同和教育研究会への事業委託

人権・同和教育の研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権・同和教育の推進を図った。

(3) 人権教育研究推進事業

それぞれの中学校区で人権教育の指導の改善・充実について実践研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ授業交流に努めた。平成20年度は、倉田山・厚生・港・沼木・五十鈴・二見中学校区を研究校に指定し、実施した。

(4) 伊勢度会人権教育実践交流会

伊勢度会地区の小中学校へ参加を呼びかけ、「自らを大切にするとともに、互いを尊重しあい主体的、創造的な生き方ができる児童・生徒の育成」を研究主題として、倉田山中中学校区の3校が公開授業を主体とした実践報告を行った。

(5) 人権課題別研修事業

指導者となるべき教職員の資質向上のため、様々な人権課題に関する知識を習得し、その解決に向けた実践の充実をめざし研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	演題・講師
1回	10月 7日	同和問題	「現代の部落問題について」 津市立八ッ山小学校教頭 尾崎 美恵子
2回	11月 6日	その他の人権課題	「性同一性障害から見えてくるもの」 FTM日本主宰 虎井 まさ衛
3回	12月 5日	刑を終えて出所した人	「刑を終えた人の人権について」 保護司 中村 千鶴子
4回	1月16日	子ども	「子どもの人権について」 南勢志摩児童相談所長 西口 和之

(6) 人権作文集『人権の芽』の発行

小・中学校で人権作文を募集し、その中から選出した作品により文集を発行することで、児童・生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。373点の応募があり、63点を選出し、文集にまとめた。作文集は1,450冊作成し、各小・中学校等へ配付した。

(7) 『伊勢市小中学校人権・同和教育授業実践事例集』の発行

小・中学校における人権・同和教育の授業実践をさらに広げるため、各学校からの実践事例の集約とその事例集の発行を行った。350冊作成し、各小・中学校へ配付した。

(8) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子ども達が人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止めあいながら人権問題に対する認識を深め、その学びを各校に還元し、人権学習の充実を図ることを目的として実施した。

小学生 12月3日(水) いせトピア多目的ホール 356名参加

中学生 12月10日(水) いせトピア多目的ホール 460名参加

2 社会人権教育

市民が人権尊重の精神をもとに人権問題を正しく認識し、自らの課題としてその解決にさらに努められるよう広報啓発活動の積極的な推進に努めた。

(1) 小学校区別人権・同和教育推進連絡協議会の組織化

小学校区を単位として、人権・同和教育推進のための協議会を組織し、自主的な啓発活動を進めている。

今年度、2小学校区（今一色、二見）を設立し、結成団体数17団体から19団体となった。

各協議会は、各町の自治会長（区長）、民生委員、人権擁護委員、小学校長などが委員となり、講演会、人権展、啓発紙の発行等の活動を行った。

(2) 第3回伊勢市人権教育をすすめる市民の集い

同和問題の正しい理解と認識を広めるため、平成20年7月29日、向野幾世さん（奈良大学講師）を講師に招き、いせトピアで開催し約317人の参加を得た。子どもの人権をテーマにしたリーフレットvol. 7を発行した。

(3) 同和問題地域啓発推進事業

市内3地域（自治会）を指定し、推進委員を委嘱して、6回の合同研修を受けた後、推進委員がリーダーとなって各地域で啓発活動を2回行い、最後に全員で報告会を実施した。

合同研修は下記のとおり行った。

	開催年月日	内容
第1回	20. 8. 6	・ 事業概要説明 ・ 同和問題について懇談
2	20. 9. 3	同和問題について学習（グループ討議）
3	20. 9. 24	・ 同和問題について学習（グループ討議） ・ 講師を招いての同和問題学習 ・ 質疑応答
4	20. 10. 7	・ フィールドワーク ・ 懇談
5	20. 10. 22	・ 講師を招いての同和問題学習 ・ 質疑応答

6	20.11.12	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招いての同和問題学習 ・質疑応答 ・分散会（グループ討議）
---	----------	---

20年度の地域活動は、次のとおり実施した。

自治会名	推進委員	開催年月日	内 容	参加人員
二見町茶屋区	喜多 一浩 奥野 雅則	20.12.10	推進委員の活動報告とビデオ視聴と同和問題に関する懇談講演会など	人 13
		21. 1.26	〃	14
御菌町高向区	渡邊 克三 上川 幸男 北村 裕 北村文一郎 北村 武久 辻村富士夫	20.12.17	〃	21
		21. 1.14	〃	22
矢持町自治会	岡 豊太郎 西井 隆男 福村藤右衛門	20.12.14	〃	15
		21. 1.13	〃	17

(4) 伊勢市人権講演会

人権に対する正しい理解と認識を広めるため、平成20年12月7日、林家 染三さん（落語家）を招き、いせトピアで開催し、約300人の参加を得た。正しい情報を得るためのリーフレットvol.8を発行した。

(5) ミニ人権フェスティバル開催事業

公的な施設を利用して、地域住民が楽しみながら人権についてふれあい学ぶ機会を提供した。

◎平成20年度は次のとおり行った。

開催日時・場所	内容
20.11.30 9:00～ 朝熊市民館	秋の植物を使ったお面作り、スタンプラリー 啓発展示・住民の作品展示等
20.11.16 9:00～ 黒瀬市民館	パッチワークでマスコットづくり 講師 坂田光代さん 啓発展示・文化講座作品展示 防災コーナー・食コーナー・保健コーナー等
20.11.16 9:00～ 小木教育集会所	押し花体験講座 啓発展示・住民の作品展示等
11月下旬～12月上旬 各総合支所	人権啓発パネル展

(6) 人権・同和教育基本方針推進プラン事業

人権・同和教育基本方針をもとに、具体的な推進プランを策定し、周知する取り組みを進めた。

○ 教育集会所関係

(1) 人権教育指導員設置事業

教育集会所等に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

(2) 教育集会所活動（文化講座開設事業、教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、また地域交流を図るため、子ども人権スクール・成人学習講座の開設や啓発紙の発行を行った。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活 動 内 容	
朝 熊	「四季の郷」 編 集 会 議	12 回	61 人	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、四郷地区に発行した。	
	子ども人権S	小学 生 会 学 習 会	48	400	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワークや聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
		中 学 生 会 学 習 会	57	582	
		高 校 生 会 学 習 会	12	40	
	成人学習講座	12	238	子どもの人権、障害者の人権 異文化交流、IT講習会等	
黒 瀬	「なかざき通信」 編 集 会 議	12	87	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回発行した。	
	子ども人権S	小学 生 会 学 習 会	63	1,489	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワークや聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
		中 学 生 会 学 習 会	29	413	
	成人学習講座	18	222	子どもの人権、障害者の人権 IT講習会等	
小 木	「きずな」 編 集 会 議	12	57	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、神社地区に発行した。	
	子ども人権 ス ク ー ル	7	715	障害者の理解 平和と人権等	
	成人学習講座	6	164	子どもの人権、障害者の人権 部落差別問題、異文化交流等	

○ スポーツ振興関係

1 スポーツ大会実施状況

「一市民一スポーツ」を目標に、生涯スポーツ等の普及振興を図るための市民スポーツ大会及び誘致大会を開催した。

(単位：人)

開催日	大会名	参加人員
年 間	一日健康ウォーキング	453
20. 4. 6	第1回歩け歩け運動（伊勢市、外宮）	29
20. 4. 19	ふれあいハイキング（鳥羽市、菅島）	80
20. 5. 4	第2回歩け歩け運動（松阪市、神山一乗寺）	29
20. 5. 18	第44回市民ソフトボール大会	210
20. 6. 1	第49回歩こう会（奈良県、室生口・大野寺）	35
20. 6. 8	第3回歩け歩け運動（明和町、斎王）	24
20. 6. 22	ファミリーカローリング大会	39
20. 6. 28	レクスポ大会～ニュースポーツを体験しよう～	45
20. 6. 29	市民バレーボール大会（第6回レディース杯）	135
20. 7. 6	第4回歩け歩け運動（小俣町、町内探検）	27
20. 8. 3	第5回歩け歩け運動（鳥羽市、坂手島）	26
20. 8. 6	第3回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会	150
20. 9. 7	第6回歩け歩け運動（松阪市、松浦武四郎記念館）	20
20. 10. 12	いせスポーツ・レクリエーションフェスティバル2008	5,000
20. 10. 12	第58回二見町民体育祭	1,000
20. 10. 12	第3回御菌町民体育祭	1,500
20. 10. 12	第7回歩け歩け運動（志摩市、横山創造の森）	20
20. 10. 17～21	選抜社会人野球大会 第57回 J A B A伊勢大会	500
20. 10. 25～26	第24回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	236
20. 10. 28	第48回おばた町民体育祭	4,000
20. 11. 2	第8回歩け歩け運動（津市、一志町）	15
20. 11. 9	ウォーク&ラリー i n きずなの森	183
20. 11. 30	第27回お伊勢さん健康マラソン大会（注1）	4,769
21. 1. 25	二見ふれ愛マラソン	308
21. 3. 1	ファミリージョギング大会	129
21. 2. 22	美し国三重市町対抗駅伝（注2）	290
21. 3. 26～28	第20回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会（注3）	883

(注1) 第27回お伊勢さん健康マラソン大会

魅力ある大会にし、全国から市民ランナーをより多く誘客するために、日程やコースの変更及びハーフマラソンを導入した。また、前日においては、レセプションやウェルカムパーティを開催するなどの新たな企画も行った。さらに広報宣伝の充実も図った。その結果、参加申込者数は、4,769人となり、昨年の参加申込者数2,506人を大きく上回った。

・参加申込者数

(単位：人)

年代別	マラソン						ウォーキング		計
	5kmラン		10kmラン		ハーフ		10kmコース		
	男	女	男	女	男	女	男	女	
～9	—	—	—	—	—	—	73	53	126
10	—	—	—	—	—	—	107	70	177
20	92	82	105	39	85	8	37	68	516
30	192	94	172	66	157	20	76	115	892
40	140	96	179	43	172	37	108	141	916
50	148	107	250	44	195	23	67	154	988
60	131	83	200	37	104	3	83	170	811
70	96	22	49	7	11	—	39	48	272
80	35	3	7	—	—	—	9	4	58
不明	—	—	—	—	—	—	3	10	13
計	834	487	962	236	724	91	602	833	4,769
	1,321		1,198		815		1,435		
	3,334								

・都道府県別参加申込者数

(単位：人)

参加地区	参加者数	参加地区	参加者数	参加地区	参加者数	参加地区	参加者数
北海道	1	富山県	4	京都府	33	長崎県	2
茨城県	2	石川県	4	大阪府	118	熊本県	4
群馬県	1	福井県	7	兵庫県	37	鹿児島県	1
埼玉県	10	静岡県	62	奈良県	31	沖縄県	4
千葉県	7	愛知県	453	和歌山県	4		
東京都	37	三重県	3,808	広島県	1		
神奈川県	12	岐阜県	74	香川県	1		
長野県	17	滋賀県	31	佐賀県	3	計	4,769

・最高齢者 男子89歳 女子87歳

・15回連続出場者 59人

・20回連続出場者 38人

・25回連続出場者 5人

(注2) 美し国三重市町対抗駅伝

県下29市町対抗の駅伝大会へ参加する伊勢市選手団の選考、バックアップを行った。伊勢市民が一丸となり、沿道から声援を送った。成績は総合2位であった。またゴール地点では物産展などを出店し、伊勢市のPRを行った。

(注3) 第20回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口の拡大及び技術力の向上を図ることを目的として実施した。男子団体戦については三重県が3位となった。

- ・開催場所…市営庭球場、皇學館大学体育館、県営サンアリーナ
- ・参加選手…47都道府県と伊勢市より男女各1チームの計96チーム、選手・監督883人が参加
- ・種目…個人戦及び団体戦

2 スポーツ教室の開催

(1) 「みんなで学校へ集まろう」の開催

市内の学校の体育館を利用して、市民を対象に各種教室を開催し、生涯スポーツの普及を図った。

- ・開催内容（平成20年5月19日～11月14日）

開催種目	開催場所	回数	参加人数	平均人数
ソフトエアロビクス	城田中学校	22回	445人	20.2人
かんたんヨガ	厚生小学校	24	1,238	51.6
健康体操	倉田山中学校	22	1,079	49.0
合計	—	68	2,762	40.6

(2) 「水泳教室」の開催

B & G海洋センター・プールを利用して水泳教室を開催し、海洋性スポーツの普及を図った。

- ・開催内容（平成20年7月2日～7月26日）

開催教室	対象	回数	参加人数
初心者水泳教室	小学生	5回1講座	60人
ちびっこアクアビクス教室	幼児	5回2講座	40
合計	—	15回	100

3 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。（表の会員数は平成21年2月1日現在。）

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	353人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	740
みそのスポレククラブ	御薊中学校区	平成16年 4月18日	610
北浜はっらっクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	300
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	124
おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	平成18年 4月23日	400

また、平成20年11月22日（土）に以下のとおり総合型地域スポーツクラブ交流会を開催し、各クラブ間の交流を図った。

開催事業名：みんなで登ろう朝熊岳

開催内容：登山、俳句大会、散策、宝探し、ゲーム大会等

参加者数：参加者数363人（最年少3歳、最高齢76歳、クラブ会員245人、会員外118人）

4 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校名	施設名	開放期間	開放日数	利用人数
倉田山中学校	体育館	20. 4. 1～21. 3. 31	191日	3,167人
五十鈴中学校	〃	〃	345	7,525
厚生中学校	〃	〃	338	7,130
宮川中学校	運動場	〃	59	1,475
	体育館	〃	207	4,350
港中学校	〃	〃	308	4,997
豊浜中学校	〃	〃	274	4,825
北浜中学校	〃	〃	177	2,374
城田中学校	〃	〃	264	3,969
沼木中学校	〃	〃	157	1,912
二見中学校	運動場	〃	207	4,199
	体育館	〃	253	6,202
小俣中学校	体育館	〃	261	5,652
	運動場	〃	32	657
	テニスコート	〃	186	2,816
御薊中学校	テニスコート	〃	46	370
	体育館	〃	193	3,216
進修小学校	〃	〃	268	4,220

修道小学校	体育館	20. 4. 1～21. 3. 31	246日	4,089人
有緝小学校	〃	〃	209	3,352
早修小学校	〃	〃	222	3,803
中島小学校	〃	〃	248	3,387
明倫小学校	〃	〃	211	4,143
厚生小学校	〃	〃	242	3,692
神社小学校	〃	〃	253	4,145
大湊小学校	〃	〃	256	4,112
浜郷小学校	〃	〃	93	1,034
佐八小学校	〃	〃	269	3,577
宮山小学校	〃	〃	264	3,131
豊浜東小学校	〃	〃	185	2,362
豊浜西小学校	〃	〃	213	2,721
北浜小学校	〃	〃	74	444
東大淀小学校	〃	〃	100	1,039
城田小学校	〃	〃	309	3,943
四郷小学校	〃	〃	310	3,882
上野小学校	〃	〃	204	1,988
二見小学校	〃	〃	265	5,099
	プール	20. 7. 1～20. 8. 31	33	2,305
今一色小学校	体育館	20. 4. 1～21. 3. 31	129	1,301
小俣小学校	〃	〃	251	6,787
	運動場	〃	42	3,526
明野小学校	体育館	〃	247	11,840
	運動場	〃	47	2,607
御菌小学校	体育館	〃	328	14,570
	運動場	〃	153	3,639
計		—	—	175,574

5 全国大会等参加激励事業

(1) 全国大会出場選手激励関係

各種スポーツ大会で地区大会及び県大会を経て、全国大会以上の大会に出場する個人や団体に激励金を支給した。

支給件数	支給額	主な大会
73件	2,664,000円	国民体育大会、全国高校総体、全国スポレク祭

(2) オリンピック出場選手激励関係

北京オリンピックに出場する伊勢市出身の野口みずき選手（陸上競技）及び水本裕貴選手（サッカー）を激励するため、激励金を支給するとともに、懸垂幕を設置した。また、「野口みずき選手を応援する集い実行委員会」及び「水本裕貴選手を応援する会」と協力し、のぼりの設置やポスターの掲示をし、チラシの配付、寄せ書き等を行い、大会ムードを盛り上げた。なお、水本裕貴選手については、8月10日（日）に県営サンアリーナ（メインアリーナ）にて応援イベント（パブリックビューイング）を開催し、大画面に試合を映し、市民一丸となって応援した。参加者は約1,900人にのぼった。なお、野口みずき選手については、大会を欠場したため、応援イベントは中止となった。

6 体育指導委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及及び振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、市主催の市民体育大会等に積極的に協力し、生涯スポーツの振興にも貢献した。

・委員数（平成21年3月31日現在）及び委員会開催回数

地区	委員数	会議回数
伊勢	29人	3回
二見	12	4
小俣	12	6
御菌	11	4

7 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

(1) 団数、団員数（平成21年3月31日現在）及び会議開催回数

地区	団数	団員数	会議回数
伊勢	29団	689人	6回
二見	7	118	4
小俣	6	280	2
御菌	4	147	4

(2) 主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
20. 5. 11～22	伊勢市スポーツ少年団日独交流事業	20人
20. 6. 28	スポ少フェスタ2008（スポーツテストほか）	525
21. 1. 25	スポ少フェスタ2008（ドッジボール大会ほか）	439
21. 2. 19	伊勢市スポーツ少年団交流事業	38

8 体育協会の状況

スポーツを健全に普及させ、スポーツ文化の振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供するとともに、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

- ・種目団体数、役員数（平成21年3月31日現在）及び会議開催回数

地区	団体数
伊勢	34団
二見	4
小俣	5
御薗	6

9 レクリエーション協会の状況

誰もが親しみやすく参加しやすい、スポーツ・レクリエーション活動の機会を提供し、運動する底辺の拡充を図った。

(1) 加盟団体

団 体 名	
伊勢市レクリエーション協会	三重南レクダンス協会
	南勢レクリエーション研究会
	伊勢フォークダンス協会
	日本3B体操協会三重県支部中南勢グループ
	伊勢ニューススポーツクラブ
	伊勢レクリエーションサークル・イレブンイヤーズ
	伊勢スクエアダンスクラブ
	南伊勢レクリエーションクラブ
	伊勢グラウンドゴルフ協会
	伊勢市ゲートボール協会
伊勢ウォーキング協会	
小俣町レクリエーション協会	フィットネスグループ
	小俣ハローメイト
	健康体操の会
	小俣レクダンス愛好会
	3B体操
	ときわグラウンドゴルフ会
	下小俣明睦会グラウンドゴルフ部
	大久保グラウンドゴルフ愛好会

(2) 主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
年間	一日健康ウォーキング	453人
20. 4. 6	全体交流会(熊野古道ウォーク)	190
20. 9. 13	グランドゴルフ大会	89
20. 10. 12	ダンスカーニバル	583
20. 10. 19	おばたレクリエーション大会	220
20. 11. 9	ウォーク&ラリーinきずなの森	183

10 市営体育施設使用状況

施設名	使用日数	使用者数
倉田山公園野球場	132日	79,839人
倉田山公園野球場(ナイター)	60	3,579
市営庭球場	327	36,395
市営庭球場(ナイター)	170	4,024
市民武道館	283	3,813
北浜スポーツグラウンド	241	5,333
宮川スポーツグラウンド	300	20,180
あさま市民プール	36	756
五十鈴公園野球場	154	4,375
五十鈴公園球技広場	161	3,575
五十鈴公園多目的広場	124	3,014
朝熊山麓公園ソフトボール場	88	7,448
朝熊山麓公園フットボール場(人工芝)	242	37,838
朝熊山麓公園フットボール場(天然芝)	86	4,339
二見体育館	213	5,910
二見グラウンド	160	5,271
二見テニスコート	346	9,683
ミーティングセンター	92	2,052
小俣総合体育館アリーナ	306	37,378
小俣総合体育館柔道場	290	9,747
小俣総合体育館剣道場	235	3,413
大仏山公園スポーツセンター	228	19,143
小俣児童体育館	305	9,727
B&G海洋センター体育館	346	20,096
B&G海洋センタープール	49	4,536

11 市営体育施設整備

市営体育施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 維持関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
楠部町地内	倉田山公園野球場グラウンド年間管理業務委託	内野整備 3,260㎡ 外野整備 8,500㎡	円 3,937,500	20. 5. 11	21. 3. 26
古市町地内	市営庭球場年間管理業務委託	人工芝特殊砂補充 12面	945,000	20. 10. 8	21. 3. 23
二見町茶屋地内	(注) 二見体育館耐震補強設計業務委託	鉄骨造 平屋建1,226.74㎡	1,312,500	20. 6. 10	20. 10. 7

(注) 建築住宅課施行

(2) 整備事業

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町地内	(注1) 倉田山公園野球場ダッグアウト前防護フェンス設置工事	メッシュフェンス H=1000 L=14.0m	円 564,900	20. 6. 3	20. 7. 12
二見町荘地内	(注2) 二見テニスコート人工芝改修工事	既設砂入り人工芝撤去工 386.0㎡ 砂入り人工芝張替工 386.0㎡	3,990,000	20. 11. 28	21. 1. 30
古市町地内	(注2) 市営庭球場人工芝改修工事	既設砂入り人工芝撤去工 351.0㎡ 補修用砂入り人工芝張替工 351.0㎡	5,097,750	21. 1. 30	21. 3. 10
二見町茶屋地内	(注3) 二見体育館耐震補強工事	鉄骨造 平屋建 延面積 1,226.74㎡ 9構面 下屋塗装改修 549㎡ 天井グリーンネット敷込 919㎡ 西側ガラリ改修 1箇所 外部タラップ防護柵取付 1箇所	13,345,500	20. 12. 5	21. 3. 13

(注1) 下水道建設課施行

(注2) 基盤整備課施行

(注3) 建築住宅課施行

○ 青少年育成関係

1 青少年対策事業

(1) 青少年健全育成推進事業

青少年の健全な成長を阻害するおそれのある行為を防止することにより、青少年を保護し、もって青少年の健全な育成を図るため、以下の事業等を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動の実施

- (ア) 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間、青少年非行防止活動強化期間、全国青少年健全育成強調月間（下記【県の主な活動】参照）の期間内、市庁舎に啓発のぼり旗（『育てよう地域ぐるみで青少年』）を掲出した。
- (イ) 青少年の非行防止と健全育成を呼びかけるため、青少年の非行問題に取り組む全国青少年健全育成強調月間中の7月1日に、青少年相談センター・少年サポートセンター・三重県・日本たばこ産業（株）職員とともに、宇治山田駅前において啓発チラシ・啓発品を配布した。
- (ウ) 全国青少年健全育成強調月間中の7月22日に、日本たばこ産業が企画する「未成年者喫煙防止キャンペーン」として、おはらい町においてポケットティッシュを配布した。
- (エ) 各中学校区青少年健全育成協議会の開催する事業に参加し、連携を図った。
- (オ) 伊勢警察署と連携し、インターネットや携帯電話に関する犯罪から青少年を守るため、ネット犯罪に対する認識の重要性を呼びかけ、研修希望校にて生徒及び保護者を対象にサイバー講話を実施した。

【県の主な活動】

- ① 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間（7月1日～7月31日）
- ② 青少年非行防止活動夏季強化期間（7月21日～8月31日）
- ③ 全国青少年健全育成強調月間（11月1日～11月30日）
- ④ 青少年非行防止活動冬季強化期間（12月23日～1月7日）
- ⑤ 青少年非行防止活動春季強化期間（3月26日～4月5日）

イ 小中生徒指導協議会事業

児童生徒指導上の諸問題について、小中生徒指導協議会により、小中学生非行防止のための生活指導研修会、非行調査、情報交換などを行った。

ウ 伊勢市青少年育成市民会議への事業委託

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的に行う活動に対し、事業委託を行った。

青少年が安心して暮らせる安全なまちをつくるため、各中学校区青少年健全育成協議会による地域主導型の青少年健全育成活動を実施した。

行 事 名	開催年月日	開 催 場 所	内 容
青少年育成市民会議 運営委員会	20. 7. 4	生涯学習センター「いせトピア」	総会議事検討
青少年育成市民会議 総会	20. 7. 4	生涯学習センター「いせトピア」	平成19年度事業報告・決算報告 平成20年度事業計画（案）・予算（案）
青少年育成市民会議研修会「インターネット・携帯電話の安全安心な利用について」	20. 9. 20	生涯学習センター「いせトピア」	三重県e-ネットキャラバン事業に協力を仰ぎ、市内の小中学生とその保護者、地域活動者などを対象に研修を開催した。講師は、三重県健康福祉部こども局こども未来室から神原主査・西村主事を派遣していただいた。
南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会	20. 12. 6	磯部生涯学習センター（志摩市磯部支所）	青少年の健全育成において、地域の活動を推進するため、積極的に活動している活動者の実績事例発表に学び、地域間の情報交流を図り、これからの活動者を育成した。
啓発物品の寄贈（贈呈式）	20. 12. 19	小俣総合支所教育長室	12月の青少年非行防止活動冬季強化期間に合わせ、市内12中学校区に啓発物品（パトロール用帽子と指示棒）を寄贈し、市民会議会長から中学校長会長に贈呈式を行った。教職員、PTA、地区の健全育成会が一体となった活動で有効に使用してもらった。

エ 「きけん」看板の配布

危険箇所を明示することにより、注意を喚起するため各小中学校区における危険箇所へ設置する「きけん」看板を希望校へ配布した。

オ 青色回転灯車両等によるパトロール等の実施

青色回転灯を装着した車両による下校時の学校周辺のパトロール等を実施した。

(2) 飯田市との小学生交流会の開催

飯田市との小学生交流を通じ、両市の親睦を図るとともに、次代のリーダーを養成するため、交流会を開催した。平成19年度までは中学生の冬季交流を行っていたが、平成20年度から、小学生同士による夏季の隔年相互訪問交流に変更し、伊勢市児童が飯田市を訪問した。

行 事 名	開催年月日	開 催 場 所	参 加 者 数	内 容
飯田市・伊勢市 小学生交流会	20. 8. 3 ～ 8. 4	松尾公民館・天竜川・水引美術館	◎飯田市 28人 ◎伊勢市 36人 市内12小学校 代表各3人	市内小学生代表(6年生)が飯田市を訪問。児童会活動発表、水引工芸体験、ラフティング体験交流等を実施した。

(3) 新成人のつどいの開催

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため、成人の日になみ、平成21年1月11日、三重県営サンアリーナにおいて「新成人のつどい」を実施した。

成人者数			当日出席者数		
男	女	計	男	女	計
792人	727人	1,519人	602人	608人	1,210人

(4) 青少年相談センター

青少年対策活動の拠点として、青少年の非行防止と健全育成を図るため、次の活動を行った。

ア 概要

- (ア) 青少年の非行について、早期発見、早期指導に努めた。
- (イ) 青少年の非行について、相談活動、情報収集に努めた。
- (ウ) 非行防止活動の拠点として、関係団体との連絡調整にあたった。

イ 街頭指導実施状況及び相談件数

中央指導員は、月10回程度相談センター職員とともに、公園等子どもの遊び場や危険な場所、非行の温床となりやすい場所、少年に有害となる書物やビデオなどがある所を巡回した。

地区指導員は、巡回場所や時間帯を各地区で設定し、月1回相談センターへ結果を報告した。

街頭指導			相談件数		
回数	参加者数	指導件数	面接	電話	計
634回	2,134人	199件	—	1件	1件

ウ 青少年指導員の委嘱（280名）兼任含む

中央指導員 133名	小中高等学校教諭・婦人会・立入調査員・児童委員・小中高校長会代表・保護司・少年指導委員
地区指導員 147名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員

エ 環境浄化・立入調査活動の実施

有害図書や有害玩具類等の販売状況及び販売方法を調査するため、毎月1回、カラオケボックス、書店、コンビニ、ゲームセンター等への立入調査を実施した。

オ 啓発活動

- (ア) 毎月1回、「青少年相談センターだより『輪』」を発行し、指導員、学校等関係機関へ配付した。
- (イ) 非行防止啓発品等を、近鉄宇治山田駅前やショッピングセンター、おはらい町で配布した。

カ 研修活動

情報交換を含めた各種関係機関との研修会の開催及び参加を行った。

- (ア) 南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会（年間）
- (イ) 伊勢市青少年指導員（中央）委嘱式・研修会（4月25日）
- (ウ) 伊勢市青少年指導員（地区）委嘱式・研修会（5月29日）
- (エ) 三重県青少年補導センター連絡協議会 第1回定例会（5月30日）
- (オ) 伊勢市小中学校生徒指導協議会（年間）
- (カ) 伊勢度会地区生活安全協会少年健全育成部会（6月24日）

- (キ) 伊勢市青少年育成市民会議研修会（9月20日）
- (ク) 三重県青少年健全育成関係者研修会（11月14日）
- (ケ) 南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会（12月6日）

○ 図書館関係

1 利用状況

伊勢図書館・小俣図書館及び分室（生涯学習センターいせトピア、沼木・豊浜・神社・城田・北浜・浜郷・宮本・大湊コミュニティセンター、市立伊勢総合病院、ハートプラザみその、二見公民館）の利用状況は次のとおりであった。

(1) 貸出件数、貸出冊数、利用者新規登録件数

区分	貸出件数	貸出冊数	新規登録
	件	冊	件
伊勢図書館	94,803	338,130	2,172
小俣図書館	69,744	260,489	7,333
生涯分室	196	342	12
沼木分室	180	331	4
豊浜分室	119	306	8
神社分室	371	802	13
城田分室	824	2,126	32
北浜分室	605	1,986	37
浜郷分室	96	385	2
宮本分室	215	692	5
大湊分室	155	437	5
病院分室	677	1,442	118
ハートプラザみその	26	72	0
二見公民館	54	127	6
計	168,065	607,667	9,747

(2) その他利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写	AVブース
日	人	件	件	冊	冊	件	件
278	319,573	9,514	4,054	1,930	580	2,454	4,890
リスニング	インターネット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	録音室	展示ホール	
件	件	件	件	件	件	件	
181	4,022	1,064	106	177	23	10	

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約・リクエスト	相互借受	相互貸出	複写	AVブース
日	人	件	冊	冊	枚	件
278	200,561	4,587	635	586	2,334	6,445
リスニング	ホール	会議室	ギャラリー	ボランティア室	パソコン室	視聴覚室
件	件	件	日	件	件	件
182	42	60	195	119	60	13

(3) 利用者登録数（平成21年3月31日現在）

市内81,946件、市外12,631件、団体253件、計94,830件

(4) 蔵書数（平成21年3月31日現在）

区分	一般書	児童書	参考図書	郷土資料	村田文庫	雑誌	合計
	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
伊勢図書館	175,553	49,806	7,223	12,321	3,700	12,126	260,729
小俣図書館	99,611	31,270	2,072	1,030	0	6,425	140,408
生涯分室	813	426	4	53	0	0	1,296
沼木分室	902	812	1	50	0	0	1,765
豊浜分室	1,111	1,095	5	57	0	0	2,268
神社分室	1,007	819	0	53	0	0	1,879
城田分室	1,819	1,306	13	94	0	0	3,232
北浜分室	1,819	1,265	23	98	0	0	3,205
浜郷分室	1,326	997	1	70	0	0	2,394
宮本分室	1,470	1,139	7	36	0	0	2,652
大湊分室	1,552	676	5	43	0	0	2,276
病院分室	2,952	554	9	23	0	0	3,538
ハートプラザみその	15	534	0	0	0	0	549
二見公民館	384	48	0	0	0	0	432
合計	290,334	90,747	9,363	13,928	3,700	18,551	426,623

区分	視聴覚資料数							年間購読数	
	VT	LD	DVD	CD	CT	その他	合計	雑誌	新聞
	点	点	点	点	点	点	点	種	種
伊勢図書館	1,840	720	33	704	619	7	3,923	151	14
小俣図書館	754	0	721	615	256	0	2,346	149	12

2 図書館活動

(1) 子育て支援ブックスタート

子育て支援の一環として、家庭内で絵本を通じた親子の交流のきっかけとなるよう、保健センター等で行われる1歳6ヶ月児健康診査等の際に、対象乳幼児に絵本の2冊入ったブックスタートパックを配付した。（配付数999人）

(2) 主な図書館行事、施設見学受入等

（伊勢図書館）

期日	行事名	参加人数	備考
20. 4. 20	子ども読書の日関連行事 みんな集まれ 本の世界を を広げよう	21人	図書館スタッフによるブック トーク、ストーリーテリング、ワ ークショップ
20. 7. 6	こどもおりがみ教室	28	おりがみづくり
20. 7. 20	図書館工作	40	かんたん絵本づくり
20. 7. 21	図書館調べ方講座	3	図書館の利用法を説明
20. 8. 3	図書館探検	16	書庫見学、本探しゲーム等

20. 9. 21	おとなのためのブックトーク	25	講師：高田尚文氏
20. 9. 28	図書館工作	27	しおりづくり
20. 11. 22	図書館まつり おはなし会スペシャル	53	おはなしプーさん
20. 11. 23	図書館まつり 人形劇	70	三重大学人形劇団つくし
20. 11. 24	図書館まつり ブックカバーづくり	28	図書館スタッフ
20. 11. 24	図書館まつり ペーパーわんこをつくろう	28	絵本作家いしかわこうじ氏によるワークショップ・読み聞かせ
20. 12. 7	図書館工作	20	しかけカードづくり
21. 1. 12	かみしばい入門講座	33	講師：橋村孝子氏
21. 1. 25	手作り本講座	13	和綴豆本を作製
21. 2. 7・14・21	めざせ！調べもの博士	2	調べ学習を講座形式で開催、全3回講座
21. 3. 15	雑誌リサイクルフェア	283	廃棄対象雑誌を無償で利用者に提供
毎月第4木曜日 12回開催	あかちゃんえほんのじかん	延べ406	図書館スタッフ
毎週土曜日ほか 48回開催	おはなし会	延べ932	皇學館大学生ボランティア、おはなしプーさん、図書館スタッフ
毎月第2日曜日ほか 16回開催	映画上映会	延べ298	
毎月第2木曜日 10回開催	絵本と子育て講座	延べ422	講師：橋村孝子氏
年10回開催	ふるさと文庫講演会 伊勢学の扉をひらく	延べ559	講師：岡田登氏（皇學館大学史料編纂所教授）
年6回開催	出張ブックトーク	延べ486	慶蔵院、進修小、明倫小、早修小、宮山小
年9回実施	図書館見学受入	延べ337	中島小、明照児童館、四郷小、佐八小、厚生小、城田小、神社小、早修小、豊浜東小
年4回実施	職場体験受入	延べ19	鳥羽高校、倉田山中、城田中、宮川中

(小俣図書館)

期日	行事名	参加人数	備考
20. 11. 2～ 3	古雑誌・古本リサイクルフェア	人 延べ334	廃棄対象雑誌等は無償で利用者に提供
20. 11. 29	笑福亭仁勇子ども寄席	165	
20. 11. 29	笑福亭仁勇講演会	69	
毎月第4土曜日ほか 45回開催	おはなし会	延べ696	たんぼぼ読書会、ピッポの会、図書館職員
毎月第3土曜日ほか 13回開催	映画上映会	延べ134	
10回×2期	パソコン講座	30	パソコンの基礎を学ぶ
10回×2期	パソコン講座	30	エクセルの基礎を学ぶ

10回×2期	パソコン講座	30	ワードの基礎を学ぶ
年2回実施	図書館見学受入	延べ107	明野小、明照児童館
年4回実施	職場体験受入	延べ9	鳥羽高校、玉城中、沼木中、宮川中

3 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

平成20年6月18日	平成20年度第1回小俣図書館協議会開催	出席委員12人
平成20年6月19日	平成20年度第1回伊勢図書館協議会開催	出席委員7人
平成21年1月30日	平成20年度第2回小俣図書館協議会開催	出席委員12人
平成21年2月5日	平成20年度第2回伊勢図書館協議会開催	出席委員8人

伊勢図書館協議会委員名簿 合計10人（平成21年3月31日現在）

氏名	推薦団体等
原 佳代子	伊勢市小学校長会
里中 和夫	伊勢市中学校長会
廣 俊明	伊勢市PTA連合会
朝比奈 喜美子	伊勢市婦人会連絡協議会
北河 新松	伊勢市社会教育委員会兼公民館運営審議会
高倉 一紀	学識経験者
鬼藤 千代子	学識経験者
福村 清	学識経験者
平井 佳代子	学識経験者
今村 和代	学識経験者

小俣図書館協議会委員名簿 合計15人（平成21年3月31日現在）

氏名	推薦団体等
二井 睦	和順幼稚園
滝沢 秀守	暁の星幼稚園
上野 早苗	小俣町内公立幼稚園
中西 桂子	小俣町内公立保育所
浜田 明美	小俣小学校
中村 青	明野小学校
中 真克	小俣中学校
西村 直代	明野高等学校
小田 憲正	小俣小学校PTA
久保 いずみ	明野小学校PTA
深尾 信子	小俣中学校PTA
辻 経生	学識経験者
前川 有紀子	学識経験者
北河 新松	学識経験者
飯田 幹生	学識経験者

文 化 振 興 課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 文化講演会の開催

積極的にプロの高度な文化芸術や学術に触れることにより、文化芸術の継承及び充実、学術向上を図るため、「NHK日本語なるほど塾」や「世界一受けたい授業」などのテレビ出演で知られる金田一秀穂 杏林大学外国語学部教授を講師に招き、「世界一受けたい授業～おもしろ日本語～」を開催した。

ア 場 所 ハートプラザみその

イ 開 催 日 平成20年9月21日

ウ 参 加 者 392名

エ 演 題 金田一秀穂先生の世界一受けたい授業～おもしろ日本語～

オ 内 容 国語は文化芸術の基盤となる大切なものであることから、国語についての正しい理解を深めるため、日本語の楽しみ方や適切な言葉の選び方などを軽妙なトークを通じて、国語に向き合うきっかけをつくった。

(2) 市民芸能祭の開催

文化芸術(舞台芸能)の振興を図るため、第52回伊勢市民芸能祭を、総合部門、邦楽(箏曲、尺八、大正琴、民謡)、吟詠剣詩舞、バレエ・モダンダンス、日舞・民踊、合唱、フォークダンス、能楽の計8部門によって、6日間にわたり開催した。

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出演者数	観覧者数
邦楽、吟詠剣詩舞	20.10.25	生涯学習センター いせトピア	団体 23	人 約470	人 約330
合 唱	20.11.1	生涯学習センター いせトピア	12	約340	約370
日舞・民踊	20.11.2	観光文化会館	14	約240	約660
バレエ・モダンダンス	20.11.9	観光文化会館	4	約160	約710
能 楽	20.11.16	生涯学習センター いせトピア	2	約130	約240
フォークダンス	20.11.23	生涯学習センター いせトピア	6	約280	約500
総 合 部 門	20.11.23	生涯学習センター いせトピア	9	約90	約250
計	—	—	70	約1,710	約3,060

(3) 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術(美術分野)の振興を図るため、第55回伊勢市美術展覧会を観光文化会館で開催した。美術に対する理解を深めるため、会期中に三重県立美術館友の会との共催で美術セミナーを開催した。

ア 部門 平面作品分野 3 部門 … 絵画・デザイン、写真、書
立体作品分野 2 部門 … 立体造形、美術工芸

イ 開催日 平成20年10月28日～11月3日(7日間)

ウ 出品点数 絵画・デザイン96、写真79、書113、立体造形23、美術工芸38
計349点

エ 表彰 各部門別に、市長賞、議長賞、教育委員会賞、岡田文化財団賞、大宮司賞、努力賞、奨励賞の表彰を行った。

オ 観覧者数 約2,314人

カ 美術セミナー 演題：橋本平八とその周辺 講師：毛利伊知郎(県立美術館副館長)
開催日：平成20年11月1日 場所：観光文化会館ホワイエ

2 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬狂言保存会他23団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財の指定

市にとって重要な文化財を指定し、将来の文化的発展の基礎を成すものとして保護する。
20年度は新たに1件が国の重要文化財に、2件が県指定文化財に指定された。

種別	名称	所有者	指定年月日
国 有形文化財(彫刻)	木造諸尊仏龕	寂照寺	平成20年 7月10日
県 有形文化財(彫刻)	木造聖観音菩薩立像	寂照寺	平成21年 3月11日
県 有形文化財(彫刻)	木造薬師如来坐像	心證寺	平成21年 3月11日

(3) 文化財保存整備事業

市内に所在する指定文化財等の適正な保存管理を図り、文化財保護の充実に資することを目的とするものであり、下記事業に対し補助金を交付した。

ア 経蔵 部分修理事業

- ・名称 経蔵
- ・種別 県指定有形文化財（建造物）
- ・所在地 伊勢市中之町101番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 寂照寺
- ・実施期間 平成20年4月24日から平成21年3月31日
- ・事業内容 左官工事（内外壁、垂木、長押、鴨居、戸枿ほか）、木工事（戸前扉枿設置、東面板張り、東面板張の古色仕上・風喰加工）等
- ・事業費 8,742千円（県補助金4,371千円、市2,185千円、所有者2,186千円）
- ・その他 平成16年度からの継続事業

イ 重文 木造諸尊仏龕 美術工芸品保存修理事業

- ・名称 木造諸尊仏龕
- ・種別 国重要有形文化財（彫刻）
- ・所在地 伊勢市中之町101番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 寂照寺
- ・実施期間 平成20年11月6日から平成21年3月31日
- ・事業内容 黒漆のはね上がり箇所修正と剥落の拡大防除処理、過去の修理による目違いの修正、損傷拡大に関わる欠失部の補填、保存箱の制作ほか
- ・事業費 2,257千円（国補助金1,354千円、県225千円、市339千円、所有者339千円）

ウ 市天然記念物境楠周辺環境整備事業

- ・名称 境楠
- ・種別 市指定天然記念物
- ・所在地 伊勢市中島1丁目・宮川2丁目地先
- ・管理者（補助事業者） 楠奉賛会
- ・実施期間 平成20年4月1日から5月31日
- ・事業内容 二世樹の復旧移植
- ・事業費 176,400円（市補助金88,000円、所有者88,400円）

(4) 一色の翁舞記録作成事業（記録映像作成）

平成6年に国の選択無形民俗文化財に選択されている「一色の翁舞」の伝承・普及のための記録調査を行い、成果品として記録映像作品（DVD4種）を作成した。

ア 実施期間 平成20年4月1日から平成21年3月30日

イ 事業内容 「一色の翁舞」の歴史・時代背景や伝承の現状についての記録調査を行う。平成19年度に完了した文書記録（記録調査報告書）を補完するものであり、より効果的に当該芸能の普及・伝承を図ろうとするもの。

- ウ 事業費 3,295千円(うち補助事業3,050千円。)
【国補助金1,525千円、県305千円、市1,465千円】
- エ その他 2ヶ年事業の最終年度

(5) 二見浦保存管理計画策定事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、適切な保存管理を行い次世代へ継承するため、その基準となる保存管理計画を策定するものである。平成20年度は、計画策定に向けて関係分野の専門家及び土地所有者等による名勝二見浦保存管理計画策定委員会を1回開催した。

3 郷土資料館管理運営事業

郷土資料館においては、郷土の文化財・歴史的資料の観覧機会を広く提供するため、常設展示のみならず、特別展を開催した。

(1) 常設展示

全国的に見ても特殊な位置を占める、伊勢の歴史を語る資料(山田羽書・河崎の商家・御師資料など)の展示公開。

(2) 特別展 郷土資料館第20回特別展「二見・安養寺跡と西行」の開催

漂泊の歌人として知られ、晩年の数年間を伊勢で過ごした西行が庵を結んだとされる二見・安養寺跡の出土品とともに、西行と伊勢との関わりを紹介。

展示期間 平成21年2月28日(土)～4月5日(日)

観覧者数 353人

主な展示資料 安養寺跡出土遺物、他

(3) 平成20年度入館者数

開館 日数	有 料				無 料 (※まわりゃんせを含む)		総 計			入館料 円
	個 人		団 体		大人	小人	大人	小人	計	
	大人	小人	大人	小人						
日 308	人 811	人 53	人 39	人 3	人 306	人 939	人 1,156	人 995	人 2,151	

4 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料(妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等)を展示公開した。平成18年9月から指定管理者制度を導入し、伊勢古市参宮街道資料館運営委員会が管理業務を行っている。

(1) 古市参宮街道資料館 1階展示室入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 27	日 25	日 27	日 29	日 25	日 27	日 26	日 23	日 25	日 24	日 27	日 310
入館 者数	人 177	人 210	人 193	人 150	人 154	人 692	人 263	人 253	人 502	人 847	人 172	人 735	人 4,348

(2) 2階研修室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回 数	回 52	回 57	回 59	回 63	回 63	回 57	回 62	回 55	回 53
利用 者数	人 557	人 676	人 697	人 753	人 702	人 746	人 693	人 587	人 568
月別 区分	1	2	3	計					
回 数	回 52	回 53	回 58	回 684					
利用 者数	人 550	人 509	人 660	人 7,698					

5 伊勢河崎商人館管理運営事業

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人 伊勢河崎まちづくり衆が管理業務を行っている。

平成20年度入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開館 日数	日 26	日 28	日 28	日 26	日 27	日 26	日 27	日 28	日 27
入館 者数	人 879	人 1,176	人 1,150	人 620	人 876	人 987	人 1,097	人 1,838	人 773
月別 区分	1	2	3	計					
開館 日数	日 27	日 25	日 27	日 322					
入館 者数	人 1,089	人 1,503	人 1,826	人 13,814					

6 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎罌堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営ならびに会議室の一般開放を行った。

(1) 尾崎罌堂顕彰事業

「憲政の神様」尾崎罌堂の偉大な業績を市内外に広く顕彰するための事業を実施した。

ア 企画展の開催

第7回 「罌堂・反戦への思い」

期 間 平成20年7月5日(土)～10月5日(日)

入館者数 437人

第8回 「罌堂をめぐる50人～95年の生涯 その人間模様～」

期 間 平成21年2月1日(日)～5月31日(日)

入館者数 817人

イ 尾崎罌堂関連資料の収集・保存

購入資料点数 26点

購入費用 140,000円

購入資料 書籍(学習漫画 日本の歴史全20点、学習漫画 別巻 人物辞典1点、もう一度学びたい日本の歴史1点)22点、軸(二行詩:尾崎罌堂3点、画:伊藤響浦1点)4点

(2) 平成20年度入館者数

開館 日数	有 料				無 料		総 計			入館料 円
	個 人		団 体		大 人	小 人	大 人	小 人	計	
	大 人	小 人	大 人	小 人						
日 308	人 749	人 69	人 644	人 1	人 414	人 185	人 1,807	人 255	人 2,062	

(3) 2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 36	回 31	回 34	回 31	回 34	回 39	回 42	回 45	回 32
利用者数	人 614	人 479	人 480	人 490	人 478	人 585	人 580	人 764	人 525
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 34	回 34	回 35	回 427					
利用者数	人 560	人 540	人 568	人 6,663					

(4) 2階会議室利用料収入

689,670円（※平成20年度に収入されたもの。）

7 山田奉行所記念館管理運営事業

山田奉行所記念館は、江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行っているが、常設展示だけでは、山田奉行所に関する事柄を網羅することができないことから、特別展示を開催することにより常設展示を補完し、あわせて来館者の継続的な確保を図った。

(1) 平成20年度入館者数

	市内観客	市外観客	小計		市内観客	市外観客	小計
4月	322	88	410	10月	404	62	466
5月	407	114	521	11月	320	66	386
6月	362	149	511	12月	177	43	220
7月	356	78	434	1月	128	124	252
8月	253	40	293	2月	369	62	431
9月	266	59	325	3月	417	141	558
入館者合計				4,807人			

(2) 企画展

ア 平成20年6月25日～7月31日 夏季特別展「伝統美：小笠原流弓馬術の姿」

イ 平成21年3月1日 冬季特別展行事「小笠原流弓馬術三重支部同人による大的式」

ウ 平成21年2月11日～3月30日 冬季特別展「第七代奉行 花房志摩守とこの地」

8 全市博物館構想事業

(1) 伊勢市全市博物館構想の策定

伊勢らしい文化的なまちづくりを進めるため、伊勢市全体を大きな博物館としてとらえ、全域に広がる博物館や自然・文化資産などを相互に連携させて有効活用を図る「伊勢市全市博物館構想」を、平成16年10月に発足した策定委員会や庁内検討会議での検討を経て、平成20年5月に策定した。

(2) 伊勢まるごと博物館ネットワーク会議

全市博物館構想の推進母体として「伊勢まるごと博物館ネットワーク会議」を設置した。構想の中心的な役割を担う市内博物館関係者や策定委員を会員として登録し、12月以降毎月会議を開催し構想の具現化に向けて検討を行った。

(3) 庁内委員会

構想を具現化する実施計画（アクションプラン）を策定するため庁内関係各課と庁内委員会を開催し、構想に関する情報の共有化と調整を行った。

9 観光文化会館施設管理運営事業

(1) 会館管理

会館の管理運営について、社会経済情勢や市民ニーズの変化などを踏まえ、民間に蓄積されたノウハウやサービス精神を活用し、会館が提供するサービスの充実や利用率の向上、また、管理コスト削減を図るため平成18年4月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人まなびの広場が管理を行っている。

(2) 会館の利用状況

[利用日数]

区 分		学校等	コンサート			演劇・映画	舞踊・バレエ	大会・総会	講演会・研修会	短歌・俳句等	茶会	学習塾	展示会・説明会	会議・その他	計
			クラシック	・歌謡	ポピュラー										
大ホール	大ホール全体	日 31	日 42	日 23	日 16	日 40	日 6	日 11	日 0	日 0	日 0	日 1	日 3	日 173	
	リハーサル室等	1	9	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	13	
大会議室	全 室	7	0	0	0	1	10	7	0	4	4	61	12	106	
	1	2	4	0	0	0	2	16	2	0	10	89	35	160	
	2	2	7	0	0	0	2	7	1	0	5	21	14	59	
	3	1	5	0	0	0	6	20	1	0	5	22	12	72	
	4	1	1	0	0	1	5	21	1	3	4	35	20	92	
小会議室	1	8	2	1	0	0	0	28	7	5	13	95	72	231	
	2	5	2	0	0	0	0	2	1	1	14	45	42	112	
	3	5	3	0	0	4	3	4	34	2	10	45	67	177	
展示室		5	7	0	0	33	0	2	0	2	3	91	22	165	
和 室		1	1	0	0	0	0	17	23	1	0	3	25	71	
特別室		1	1	0	0	0	0	1	2	1	6	4	41	57	
計		70	84	24	16	81	34	136	72	19	74	512	366	1,488	

(3) 指定管理者主催事業

年月日	行事名	出演者名	入場者数
20. 4. 13	錦織 健 テノールコンサート	錦織 健 川原忠之 (ピアノ)	766 人
20. 7. 20	小椋 桂 歌談の会	小椋 桂	1,209 人
20. 8. 2	ストリートパフォーマンス2008 FROM BK 2	B K 2	912 人
20. 9. 23	堀内孝雄コンサートツアー2008～' 09	堀内孝雄	1,108 人
20.10.19	創作オペラ「伊勢の野に祭りがひびく」 — 七人ウズメと白髭翁 —	一般市民	887 人
20.10.26	皇學館大學雅楽部ロビーコンサート	皇學館大學雅楽部	34 人
20.11.30	宮川彬良&大阪市音楽Dahhhhhn!!	宮川彬良 平原まこと (サクソフォン) 大阪市音楽団	950 人
21. 1. 17	新春伊勢まつり!! 地元出身アーティストが勢揃い!!	ツカモトシスターズ 民族楽団ちゃんちき エンゼルフィッシュ	631 人
21. 2. 21	森山良子コンサート	森山良子	888 人
21. 3. 14	寺井尚子スーパーライブ2009 スペシャルゲスト 宇崎竜童・古野光昭	寺井尚子 宇崎竜童・古野光昭	918 人

(4) 管理運営委員会

文化団体その他関係団体の代表者と市職員の10人で構成された管理運営委員会を開催し、会館の管理運営全般（指定管理者業務報告など）について審議を行った。

〔開催日〕

第1回管理運営委員会	平成20年6月17日（火）
第2回管理運営委員会	平成20年11月28日（金）
第3回管理運営委員会	平成21年3月25日（水）

(5) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩淵1丁目 地 内	(注) 観光文化会館屋上 防水等工事	屋根防水改修 シート防水 種別 S-M3 A = 3,172.00㎡ 塗膜防水 種別 X-2 A = 359.00㎡ ドレン改修 30箇所	28,018,200	20.10. 3	20.12.11

(注) 建築住宅課施行

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が協力しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 課題研究（課題研究プロジェクト）

研究協力校	研究主題
伊勢市立中島小学校	子どもが生き生きと取り組む英語活動
伊勢市立宮川中学校	子どもの自立を支援するネットワークづくりについて ～教育支援センター、保護者、学校の連携を通して～
伊勢市立明倫小学校	互いに認め合い生き生きと学習や生活に取り組む子どもの育成 ～見つけ、広げ、深め合う食教育～
伊勢市立城田中学校	生徒の興味・関心を高める授業の研究
伊勢市立二見小学校	子どもによりそう授業

2 ICT活用支援プロジェクト

研究協力校	研究主題
伊勢市立佐八小学校	自ら学ぶ意欲をもった心身ともに健やかな子どもの育成をめざして ～ちがいを認め合い、支えあう仲間～
伊勢市立北浜中学校	仲間を大切に、確かな学力とたくましい実践力を身に付けた生徒の育成

3 グループ研究 代表者及び研究テーマ

教職員研修講座として、授業公開と研究協議を主体とした講座開催する。

グループ名	代表者	研究テーマ
小学校家庭科	伊勢市立小俣小学校 教諭 小西 千賀子	生きる力を育てる家庭科の授業をめざして
総合学習	伊勢市立二見小学校 教諭 藤本 里佳	地域に学ぶ総合学習
中学校技術	伊勢市立港中学校 教諭 樋口 佳洋	わかりやすい授業をめざして

4 幼稚園教育研究

研究協力園：伊勢市立小俣幼稚園

研究主題：共感・感動・想像・創造・・・“ことば”のちから
～話す、聞くことからともに生きる仲間づくり～

5 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(平成20年度情報モラル指導及び情報機器・ソフトウェア活用のためのICT研修講座・校内研修用マニュアルの作成)

6 資料作成研究

研究協力①：伊勢の成り立ち資料作成委員会

研究目的：「わたしたちのまち伊勢の歴史」の編集

研究協力②：社会科副読本資料作成委員会

研究目的：社会科副読本「わたしたちの伊勢市」の編集

○ 研修関係

1 夏期研修講座

講座名：意欲的に楽しく取り組める英語活動

日時：平成20年8月11日

講師：田中 博之（大阪教育大学教授）

参加者：155人

講座名：特別な教育的ニーズのある子への支援を考える

日時：平成20年8月20日

講師：明星 隆文（三重県高等学校発達障がい支援員）

参加者：232人

2 冬期研修講座

講座名：内と外から見た教育界

日時：平成21年1月7日

講師：遠藤 正芳（前 津市立南が丘小学校長）

参加者：64人

3 心の問題専門講座

講座名：不登校問題について

日 時：平成20年6月5日

講 師：瀬島 美保子（臨床心理士）

参加者：33人

講座名：音楽療法について

日 時：平成20年11月18日

講 師：吉田 豊（音楽ファームまんどろ）

参加者：57人

講座名：ライオンズクエスト「思春期のライフスキル教育」プログラム

日 時：平成21年1月5日・6日

講 師：北山 敏和（ライオンズクエスト専任講師）

参加者：26人

4 教職員研修講座

・課題研究プロジェクト…研修講座開催

研究協力校：伊勢市立中島小学校

研究主題：子どもが生き生きと取り組む英語活動

中間発表：平成20年11月21日 伊勢市立中島小学校にて

研究授業：第5学年 英語活動「ランチ・メニューを作ろう」

授業者：上田 朋子（伊勢市立中島小学校教諭）

助言者：中森 早苗（名張市教育委員会副参事）

参加者：61人

研究協力校：伊勢市立宮川中学校

研究主題：子どもの自立を支援するネットワークづくりについて
～教育支援センター、保護者、学校の連携を通して～

中間発表：平成20年12月1日

提案者：山口 恵（教育研究所研修員）

古橋 礼子（伊勢市立宮川中学校教諭）

助言者：葛井 和秋（松阪市子ども支援研究センター研修総合主幹）

参加者：29人

研究協力校：伊勢市立明倫小学校

研究主題：互いに認め合い生き生きと学習や生活に取り組む子どもの育成
～見つけ、広げ、深め合う食教育～

中間発表：平成20年12月5日 伊勢市立明倫小学校にて

研究授業：第2学年 生活科「やおやさん ぴったんこ たんけんたい」
第4学年 総合的な学習の時間「蓮台寺柿をさぐろう」
第5学年 総合的な学習の時間「かぼちゃ自慢」

助言者：加藤 幸次（上智大学名誉教授）

参加者：60人

研究協力校：伊勢市立城田中学校

研究主題：生徒の興味・関心を高める授業の研究

中間発表：平成20年12月8日 伊勢市立城田中学校にて

研究授業：第2学年 理科「物質が結びつく変化」

授業者：鈴木 茂男（伊勢市立城田中学校教諭）

助言者：伊豆 敏（伊勢市教育委員会指導主事）

参加者：33人

研究協力校：伊勢市立二見小学校

研究主題：子どもによりそう授業

中間発表：平成21年2月13日 伊勢市立二見小学校にて

研究授業：第5学年 総合的な学習の時間「地元産品直売施設『民話の駅 蘇民』の
力」

授業者：橋本 顕彦（教育研究所研修員）

助言者：霜田 一敏（愛知教育大学名誉教授）

足立 敏雄（菰野町立朝上小学校教諭）

参加者：40人

・ICT活用スキルアップ支援プロジェクト…研修講座開催

研究協力校：伊勢市立佐八小学校

研究主題：自ら学ぶ意欲をもった心身ともに健やかな子どもの育成をめざして
～ちがいを認め合い、支えあう仲間～

中間発表：平成20年12月12日 伊勢市立佐八小学校にて

研究授業：第3学年 国語「漢字の意味」プロジェクト教材を使って
第5学年 算数「面積の求め方を考えよう」書画カメラを使って

授業者：下出 さとみ（伊勢市立佐八小学校教諭）

廣森 きみよ（伊勢市立佐八小学校教諭）

助言者：勢力 稔（三重県教育委員会研修分野研修指導室長）

参加者：28人

研究協力校：伊勢市立北浜中学校

研究主題：仲間を大切に、確かな学力とたくましい実践力を身に付けた生徒の育成

中間発表：平成20年10月23日 伊勢市立北浜中学校にて

研究授業：第1学年 国語「文法②文の組み立て」

授業者：玉田 尚子（伊勢市立北浜中学校教諭）

助言者：橋本 博孝（三重大学教授）

参加者：31人

・幼稚園教育研究…研修講座開催

研究協力園：伊勢市立小俣幼稚園

研究主題：共感・感動・想像・創造…“ことば”のちから
～話す、聞くことからともに生きる仲間づくり～

中間発表：平成20年11月5日 伊勢市立小俣幼稚園にて

参加者：71人

・グループ研究…研修講座開催

【小学校家庭科グループ】

研究主題：生きる力を育てる家庭科の授業をめざして

中間発表：平成21年1月20日 伊勢市立小俣小学校にて

研究授業：第3学年 学級活動「きゅう食ってすごい！！」

授業者：小西 千賀子（伊勢市立小俣小学校教諭）

助言者：西村 朱美（伊勢市立五十鈴中学校教諭）

参加者：30人

【総合学習グループ】

研究主題：地域に学ぶ総合学習

中間発表：平成21年1月26日 伊勢市立二見小学校にて

研究授業：第5学年 総合的な学習の時間「伊勢二見おこないプロジェクト」

授業者：中北 好美（伊勢市立二見小学校教諭）

助言者：佐藤 年明（三重大学教授）

参加者：19人

【中学校技術グループ】

研究主題：わかりやすい授業をめざして

中間発表：平成21年2月6日 伊勢市立厚生中学校にて

研究授業：第2学年 技術科「創造性を引き出すロボット製作」

授業者：東浦 道範（伊勢市立厚生中学校教諭）

助言者：松岡 守（三重大学教授）

参加者：11人

・コンピュータ研修講座Ⅰ・Ⅱ

日時：平成20年8月25日・26日 伊勢市立明野小学校

講座名：授業に役立つ情報スキルアップ講座

講師：情報教育研究会研究員

参加者：34人

5 乳幼児教育専門講座

日時：平成20年8月9日

演題：マジカル京の楽しいマジック～子どもと共に楽しめるマジックを～

講師：マジカル 京

参加者：46人

日時：平成21年1月28日

演題：子どもの表現力を育てるリズム・歌遊び～表現を楽しむ音楽活動を通して～

講師：三宅 啓子（高田短期大学教授）

参加者：35人

○ 教育相談関係

1 教育相談事業

(1) 教育相談 相談延べ件数…188件

市の休日を除き、毎日午前8時30分から午後5時15分まで、電話又は面談による教育相談を実施し、専門の教育相談員2名が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不 登 校	進 路	学 習	い じ め	友 人 関 係	非 行	ク ラ ブ	性	特 別 支 援	神 経 症 ・ 心 身 症	子 育 て ・ し っ け	生 活 一 般	そ の 他	計
90	0	9	8	11	1	5	2	3	0	32	7	20	188

(2) カウンセリング 相談件数…189件

カウンセラーによるカウンセリングを、月・火・木曜日午前9時～午後2時、水・金曜日午前9時～午後5時に開設した。相談者は一般的に悩みを持つ保護者やその家族が多数であり、子ども本人の場合もあった。専門的かつ継続した指導が可能となり、親の不安の解消や、教育支援センターへの通級や学校復帰を可能とした。

2 スクールアドバイザー事業 相談延べ件数…448件

スクールアドバイザー（嘱託職員2名、臨床心理士2名、その他必要に応じて緊急学級支援員等）により、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校が抱えている、いじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

スクールアドバイス内容別件数

計 画 訪 問	巡 回 相 談	学 校 ・ 学 級 経 営 相 談	学 級 支 援 ・ 特 別 支 援	研 修 会 講 師 ・ 助 言	相 談 ・ カ ウ ン セ リ ン グ	そ の 他 (含 む 検 査 等)	計
71	55	46	70	29	110	67	448

緊急学級支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	0	0	0	14	0	15	25	25	23	32	38	34	206

3 パンフレットの作成及び配布

パンフレット「こんなとき相談を」を市内小中学校の児童・生徒等に配布し、常に相談ができる体制が整っていることを案内した。

1回目…12,362枚（5月） 2回目…12,362枚（10月）

○ 不登校対策関係

1 教育支援センター活動状況

沼木教室「NEST沼木」では、火曜日と金曜日に自然豊かな環境での活動を行っている。

また、市の休日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センター指導員、研修員3名により教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

2 不登校問題事例研究会の開催

不登校児童・生徒の不登校にいたる要因や背景の分析、具体的な支援の方法についての研究を目的に、研究会を開催し、心療内科医や臨床心理士の先生方の助言をいただきながら進めた。参加教員のカウンセリングマインドの育成とともに、子どもに接するヒントや支援する方法をお互いに出し合いながら学ぶことができた。

開催日…平成20年6月17日、10月9日、平成21年1月29日

3 ボランティア 学生相談員登録人数…11名、学生相談員活動実績…24回

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターでの宿泊体験、体験活動の支援や不登校児童生徒の家庭への派遣活動を行った。また、相談員（メンタルフレンド）のための研修会を開催し、相談者として、より効果的な活動ができるように努めた。年齢の近い学生との関わりは、子ども達にとって新しい人間関係の始まりとなり、以後の自立への一助となった。

○ 情報提供

（1）情報提供及び教育資料の整備

研究授業や特色ある学校の取り組みのビデオ撮影とイントラネットでの配信、市内小中学校の研究紀要のデータベース化、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

(2) 研究物の発刊及び広報活動

- ① 「しよほう」 2回発行 (11月、3月)
- ② 「研究所たより」 1～7号
- ③ 「研究紀要」 43号 (年1回発行)
- ④ 「研究報告」 41号 (年1回発行)